# [資 料]

1.	調査	団員・氏名	App 1 - 1
2.	調查	:行程	App 2 - 1
3.	関係	者(面会者)リスト	App 3 - 1
4.	討議	議事録(M/D)	App 4 - 1
5.	ソフ	トコンポーネント計画書	App 5 - 1
6.	参考	資料(収集資料リスト)	App 6 - 1
7.	その	他の資料・情報	
	7-1	既存施設の劣化診断結果	App 7 - 1
	7-2	概略設計図	App 7 - 20
	7-3	アンケート調査結果	App 7 - 48
	7-4	環境社会配慮(チェックリスト、モニタリングフォーム案、	
		ステークホルダー協議議事録)	App 7 - 51
	7-6	配水管網の水理計算書	App 7 - 72

## 1. 調査団員・氏名

## 官団員

1. 総括:沖浦 文彦

Leader: Mr. Fumihiko OKIURA

JICA 地球環境部 水資源・防災グループ 水資源第一課 課長

Director, Water Resources Management Division 1, Water Resources and Disaster Management Group, Global and Environment Department, JICA

2. 米山 芳春

Mr. Yoshiharu YONEYAMA

JICA ラオス現地事務所 次長

Sinior Representative, JICA Laos Office

3. 協力企画:濱野 聡

Cooperation Planning: Mr. Satoshi HAMONA

JICA 地球環境部 水資源・防災グループ 水資源第一課 副調査役 Deputy Assistant Director, Water Resources Management Division 1, Water Resources and Disaster Management Group, Global and Environment Department, JICA

コンサルタント団員

Chief Consultant/ Water Supply Planning Specialist: Mr. Takemasa MAMIYA

株式会社日水コン・海外事業部 事業部長

Nihon Suido Consultants, Director, Overseas Services Department

5. 副業務主任:星野 孝

Deputy Chief Consultant: Mr. Takashi HOSHINO

株式会社日水コン・海外事業部・技術部

Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

6. 施設設計1: 男鹿 剛彦

Water Supply Facilities Designer 1: Mr. Takehiko Oga

株式会社日水コン・海外事業部・技術部

Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

7. 施設設計2:菊池 秀治

Water Supply Facilities Designer 2: Mr. Hideharu KIKUCHI

株式会社日水コン・海外事業部・技術部

Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

8. 水道事業運営:岩田 大三

Waterworks Management Specialist: Mr. Daizo IWATA

株式会社日水コン・海外事業部・技術部

Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

9. 環境社会配慮:木村 光志

Environmental & Social Considerations Specialist: Mr. Koji KIMURA

株式会社日水コン・海外事業部・技術部

Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

#### **10.** 機械・電気設備:溝下 眞

Mechanical and Electrical Equipment Specialist: Mr. Makoto MIZOSHITA 株式会社日水コン・海外事業部・技術部 Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

## 11.

機材・調達計画/施工計画/積算:小原 幸三 Procurement / Construction Plan / Cost Estimation Specialist: Mr. Kozo Obara 株式会社日水コン・海外事業部・技術部 Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

## 12.

自然条件調査/業務調整:中田 貴大 Coordinator / Natural Condition Investigation Assistant: Mr. Takahiro Nakata 株式会社日水コン・海外事業部・技術部 Nihon Suido Consultants, Overseas Services Department

## 2. 調査行程

現地調査スケジュール (その1)

	1 Hy . 3	•	.ール(その1)						
			官団員			コンサルク	タント団員	1	,
n 42	- / ·		we was	業務主任/	副業務	施設	機械・	環境	水道
日順	日付		総括:沖浦文彦	上水道計画	主任	設計 2	電気設備	社会配慮	事業運営
			協力企画:濱野聡	間宮健匡	星野 孝	菊池秀治	溝下 眞	木村光志	岩田大三
1	1月16日	月	NRT→BKK→VTE	門口灰色	生丸 子	不り1回り51日	1件 1 吳	715/11/10/10	ДНЛ—
	17,110 [		JICA 事務所、						
2	1月17日	火	MPWT 協議	NRT→B	SKK→VTE				
3	1月18日	水	JICA ラオス事	務所表敬、M	PWT 協議				
4	1月19日	木	ミニッツ署名	ミニッツ署	名、VTE→TKK				
5	1月20日	金	VTE→BKK	NPKM	N協議				
6	1月21日	Ή.	BKK→NRT	現地調査、	NPKM 協議				
7	1月22日	日							
8	1月23日	月		現地調査、	NPKM 協議				
9	1月24日	火		現地調査、	NPKM 協議				
10	1月25日	水		TKK-	→VTE	NRT→BKK	$\text{PNPN}{\longrightarrow}$		
10	1 /1 40 H			11/1/		→VTE	VTE		
11	1月26日	木		団内協議	団卢	n協議、VTE-	→TKK		
12	1月27日	金		VTE→BKK			議、資料収集		
13	1月28日	土		→NRT	現地調査、閉	関係機関と協	議、資料収集		
14	1月29日	日							
15	1月30日	月			現地調査、	関係機関と協	議、資料収集		
16	1月31日	火			現地調査、	関係機関と協	議、資料収集	NRT→BKK→VTE	
17	2月1日	水			現地調査、陽	関係機関と協	議、資料収集	VTE→TKK	
18	2月2日	木			現地課	査、関係機	関と協議、資料	斗収集	
19	2月3日	金			現地調	査、関係機	関と協議、資料	斗収集	BKK→VTE→TKK
20	2月4日	土			現地調査、関係機関と協議、資料収			斗収集	
21	2月5日	日							
22	2月6日	月					関係機関と協議		
23	2月7日	火			現地調査、	$TKK \rightarrow VTE \rightarrow$	現地調査、関	係機関と協調	養、資料収集
24	2月8日	水			関係機関	BKK→NRT	現地調査、関		
25	2月9日	木			と協議、		現地調査、関		
26	2月10日	金			資料収集		現地調査、関		
27	2月11日	土					現地調査、関	係機関と協調	養、資料収集
28	2月12日	日					TKK→VTE	1	
29	2月13日	月					$VTE \rightarrow BKK$	TKK→VTE	資料収集
30	2月14日	火			現地調査、		→NRT	VTE→BKK→JKT	資料収集
31	2月15日	水			関係機関				TKK→VTE
32	2月16日	木			と協議、				$VTE \longrightarrow BKK$
33	2月17日	金			資料収集				→NRT
34	2月18日	土							
35	2月19日	日							
36	2月20日	月			TKK→VTE				
37	2月21日	火			市場調査				
38	2月22日	水			JICA 報告				
39	2月23日	木			大使館報告				
40	2月24日	金			$VTE \rightarrow BKK \rightarrow NRT$				

## 現地調査スケジュール(その2)

・現り	地調査スケ	ンユ	ール(その	) 2)								
			官団員				コン	サルタン	ト団員			
				業務主任	副業務	施設	施設	機械・		水道	機材調達	自然条件
			濱野聡	<del>末切工</del> 压 /上水道		設計1		024121	開社会配慮			
日順	日付		俱判呢		土江	以可 1	以前 4	电刈取	用工工工匠思			
				計画		H 4	-tt- \.I	\.			画/積算	
				間宮	星 野	男 鹿	菊 池	溝 下		岩 田	小原	中田貴
				健匡	孝	剛彦	秀治	眞	光志	大三	幸三	大
1	4月1日	П		NRT→BKK	$\rightarrow$ VNT							
2	4月2日	月	MPW	「と協議、	VNT→TKK							
3	4月3日	火		地調査、N								
4	4月4日	水	TKK→V		11111 [23] [43]							
5	4月5日	木	MPWT とき									
			ミニッツ	11	現地調査							
6	4月6日	金	署名、VNT	ッツ	機関と協							
			$\rightarrow$ BKK	署名	料収	集						
_			BKK→NRT	$VNT \rightarrow$								
7	4月7日	土		TKK								
8	4月8日	日		-	I							
				# 나나 =	周査、NPKN	( 协詳						
9	4月9日	月				1 励戦						
10	4月10日	火			TKK→VNT							
11	4月11日	水		$VNT \rightarrow$	$VNT \rightarrow$							
1.1	4 /1 II H	///		BKK	TKK							
	1			$BKK \rightarrow$								
12	4月12日	木		NRT								
13	4月13日	金										
14	4月14日	土										
15	4月15日	日										
16	4月16日	月										
17	4月17日	مار			現地調	$\text{VNT}{\longrightarrow}$		$VNT \rightarrow$				
17	4月17日	火			查	TKK		TKK				
18	4月18日	水										
19	4月19日	木			現地	調杏		現地				
					-76.4E)	H/Pl_EL.		調査				
20	4月20日	金						-				
21	4月21日	土										
22	4月22日	日										
99	<b>4日 99 □</b>	FI					$NRT \rightarrow$					$NRT \rightarrow$
23	4月23日	月					VNT					VNT
24	4月24日	火										
					現地	調査	現地	現地			NRT→	現地調
25	4月25日	水					調査	調査			VNT	查
							WIT				V 1N 1	
26	4月26日	木					VNT→				VNT-	→TKK
							TKK					
27	4月27日	金		現地		調査				現地	調査	
28	4月28日	土									<u> </u>	
29	4月29日	日										
30	4月30日	月										
	17, 00 H	7.4							NRT→		1	
31	5月1日	火				現地	調査					
									VNT			
32	5月2日	水							$VNT \rightarrow$		現地	調査
	7,	/,`							TKK			
33	5月3日	木			現地訓	周査、関係	系機関と協	協議、資	料収集			
34	5月4日	金			現地誌	周査、関係	系機関と協	協議、資	料収集			

S   S   S   S   S   S   S   S   S   S	0.5		1.									
1	_											
38   5月8日   次   現地調査	_						1141年末				相扑	细木
38   5月9日   水   現地調査   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	31	3月1日	Л				先地神鱼				先担	河11
BEK	20	F H O H	مان							$NRT \rightarrow$		
3月 9日   水	38	5月8日	火							VNT		
5月9日   水					現地調			70 U.3m →		I D I M	<b>→</b> □ 1.1.	
40   5月10日   木   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	39	5月9日	水					垷地調査			規地	調査
14						NRT						
42   5月12日   土   日   日   日   日   日   日   日   日												
1								1		調査		
1	42	5月12日	土									
1	43	5月13日	日									
BKK   BK												
現地調査	44	5月14日	月									
### 2												
##	45	5月15日	火							現地	調査	
48					査		調査	NRT		,,,,		
A8   5月18日   金   ステークホル ター協議	$\vdash$											
A8   5月18日   金   ターカットル	47	5月17日	木									
48					ステー							
49 5月19日 土 50 5月20日 日 51 5月21日 月 現地調査 52 5月23日 水 現地調査 54 5月24日 木 夏地調査 55 5月25日 金 NPKM NPKM 協議 NPKM 協議 NPKM 協議 S月26日 土 TKK→ VNT TKK→ VNT SKK NRT												
1	48	5月18日	金						フ	ステークホ	ルダー協	議
1												
50       5月20日日月       月       現地調査       現地調査       現地調査         51       5月21日月月       現地調査       現地調査       現地調査         52       5月22日 火       DPWT 協議       DPWT 協議         53       5月23日 水       現地調査       現地調査         54       5月24日 木       査 調査					μtX		協議			1		
51     5月21日月     月     現地調査     現地調査       52     5月22日 火     DPWT 協議     DPWT 協議       53     5月23日 水     現地調 現地 調査       54     5月24日 木     面面 調査       55     5月25日 金     NPKM 協議       56     5月26日 土     NPKM 協議       57     5月27日 日     VNT→ BKK     VNT→ BKK       58     5月28日 月     TKK→ VNT     NRT       59     5月29日 火     MPWT 協議     VNT→ BKK     BKK→ NRT       60     5月30日 水     JICA, 大使館 報告、VNT→ BKK     JICA, 大使館 報告、VNT→ BKK     JICA, 大使館 報告、VNT→ BKK       62     61 11日 金     BKK→ BKK→ BKK→ BKK     BKK→ BKK	49	5月19日	土									
51       5月21日月       查       調查       現地調查         52       5月22日 火       DPWT 協議       DPWT 協議         53       5月23日 水       現地調查       現地調查         54       5月24日 木       查       別方         55       5月25日 金       NPKM 協議       NPKM 協議         56       5月26日 土       VNT → BKK       NPKM BKK         57       5月27日 日       VNT → BKK       BKK → NRT       TKK→ VNT → NRT         58       5月28日 月       TKK → VNT → NRT       VNT → BKK → NRT       VNT → MPWT い所 → NRT         59       5月29日 火       MPWT 協議       SKK → BKK → NRT       BKK → NRT         60       5月30日 水       JICA, 大使館報告、VNT → BKK → NRT       JICA, 大使館報告、VNT → BKK → NRT       JICA, 大使館報告、VNT → BKK → NRT         62       61 11日 金       BKK → BK	50	5月20日	日									
52       5月22日 火       DPWT	51	5 日 91 日	В		現地調		現地			租+	調本	
52     5月22日 次     協議     協議     DPVT 協議       53     5月23日 水     現地調     現地調査       54     5月24日 木     査     調査     現地調査       55     5月25日 金     NPKM 協議     NPKM 協議       56     5月26日 土     TKK→ VNT     TKK→VNT       57     5月27日 日     VNT→ BKK     BKK→ NRT     TKK→ VNT       58     5月28日 月     TKK→ VNT     NRT     VNT→ BKK     BKK→ NRT     VNT→ MPWT 協議       59     5月29日 火     MPWT 協議     BKK BKK→ NRT     DKK BKK→ NRT     DICA, 大使館報告, VNT→ BKK       60     5月30日 木     JICA, 大使館報告, VNT→ BKK     DKK BKK→ BKK→ NRT     NRT     NRT	01	0 /1 21 日	71		査		調査			- 7626	14/41 <u>—</u> .	
53   5月23日   水   現地調   現地   現地調査     現地調査	52	5 日 99 日	مار		DPWT		DPWT			DDWT	协議	
54       5月24目 木       査       調査       現地調査         55       5月25日 金       NPKM 協議       NPKM 協議       NPKM 協議       NPKM 協議       NPKM 協議         56       5月26日 土       VNT→ BKK       VNT→ BKK       VNT→ BKK       DEMAND         57       5月27日 日       TKK→ VNT BKK       BKK→ BKK       NRT       TKK→ VNT→ BKK       DEMAND       TEXE TO SET T	02		人		協議		協議			D1 #1	MA HAZ	
54       5月24日 木       蚕       調査         55       5月25日 金       NPKM 協議       NPKM 協議         56       5月26日 土       TKK→ VNT       TKK→VNT         57       5月27日 日       VNT→ BKK       VNT→ BKK         58       5月28日 月       TKK→ VNT       NRT       TKK→ VNT NRT         59       5月29日 大       MPWT 協議       VNT→ BKK       BKK→ BKK 協議         60       5月30日 木       JICA、大使館報告、VNT→ BKK       JICA、大使館報告、VNT→ BKK       JICA、大使館報告、VNT→ BKK         62       6月1日 金       BKK→ BKK       BKK→ BKK	53	5月23日	水		現地調		現地			租抽	調本	
55   5月25日   金	54	5月24日	木		查		調査			5/17/1	11/11/11.	
1	55	5 H 95 H	A		NPKM		NPKM			NDKW	协議	
56   5月26日 土	55	3 Д 23 Д	ZIV.		協議		協議			INI IXWI	(70.7) 时支	
57       5月27日日日       VNT→ BKK       VNT→ BKK         58       5月28日月       TKK→ VNT NRT       BKK→ NRT       TKK→ VNT NRT         59       5月29日火       MPWT 協議       VNT→ BKK       BKK→ NRT         60       5月30日水       JICA、大使館報告、VNT→ BKK       JICA、大使館報告、VNT→ BKK       JICA、大使館報告、VNT→ BKK         61       5月31日本       BKK→ BKK→ BKK       BKK→ BKK	56	5 H 26 H	+				$TKK \rightarrow$			TKK-VNT		
57       5月27日日日       BKK       BKK       BKK         58       5月28日月       TKK→ VNT NRT       DKK→ NRT       TKK→ NRT         59       5月29日火       MPWT 協議       VNT→ BKK       MPWT 協議         60       5月30日水       JICA、大使館 報告、VNT→ BKK       JICA、大使館 報告、VNT→ BKK         61       5月31日本       A       BKK→ BKK	50	3 Д 20 Д	т.				VNT			IKK VIVI		
58   5月28日   月   TKK→ VNT   BKK→ NRT   SKK   BKK→ NRT   VNT→ NRT   VNT→ MPWT	57	5 日 97 日	П				$VNT \rightarrow$			$VNT \rightarrow$		
58       5月28日月       VNT       NRT       NRT       VNT→ MPWT BKK       VNT→ MPWT BKK       MPWT BKK       MBWT BKK </td <td>51</td> <td>5月21日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>BKK</td> <td></td> <td></td> <td>BKK</td> <td></td> <td></td>	51	5月21日	1				BKK			BKK		
59       5月29日 火       MPWT 協議       VNT→ BKK       VNT→ BKK       MPWT 協議         60       5月30日 水       JICA、大使館 報告、VNT→ BKK       JICA、大使館 報告、VNT→ BKK       JICA、大使館 BKK→ NRT	50	5 H 20 H	н		$TKK \rightarrow$		$BKK \rightarrow$			$BKK \rightarrow$		$TKK \rightarrow$
5月29日   次   協議   BKK   BKK   協議	50	J Л 40 H	Л		VNT		NRT			NRT		VNT
BKK   NRT   NRT     61	50	5 目 20 口	مار		MPWT				$VNT \rightarrow$		$VNT \rightarrow$	MPWT
5 月 30 日   水	Jø	J / J Z J   J	八		協議				BKK		BKK	協議
NRT   NRT   NRT   NRT   ST   ST   ST   ST   ST   ST   ST	60	5 F 20 D	-ll~						$BKK \rightarrow$		$BKK \rightarrow$	
61     5月31日     木     大使館報告、VNT→BKK       62     6月1日     金	00	0月 00 日	八						NRT		NRT	
61 5月31日 木 報告、 VNT→ BKK BKK→					JICA,							JICA,
VNT→   BKK   BKK→					大使館							大使館
BKK BKK→  62 6 月 1 日 余  BKK  BKK→	61	5月31日	木		報告、							報告、
62 6 H 1 H					$VNT \rightarrow$							$VNT \rightarrow$
					BKK							BKK
NRT NRT	60	6 H 1 D	A		$BKK \rightarrow$							$BKK \rightarrow$
	02	0月1日	₹.		NRT							NRT

現地 DFR スケジュール

日順	日付		官団員	コン	サルタント団	員
			協力企画	業務主任/ 上水道計画	施設 設計 1	水道 事業運営
			濱野聡	間宮健匡	男鹿剛彦	岩田大三
1	11月6日	火		NRT→BKK→V	TE	
2	11月7日	水	JICA 事務所、MPWT 協議			
3	11月8日	木	MPWT 協議			
4	11月9日	金	""	ニッツ署名、V	ТЕ→ВКК	
5	11月10日	土		BKK→NRT		

## 3. 関係者(面会者)リスト

## Ministry of Public Works and Transport (MPWT)

Department of Housing and Urban Planning (DHUP)

- Mr. Thamthavy THAIPHACHANH Director General

- Mr. Noupheuak VIRABOUTTH Deputy Director General in Charge of Water

Supply Affairs, Urban Development &

**International Relations** 

- Mr. Khanthone VORACHIITH Director of Water Supply Division

Mrs. Malychanh SANANIKHOM Deputy of Division, Budget and External

Cooperation, Planning and Budget Division

- Dr. Xayphaxa LIENGSONE Sewer Staff of WSD

Khammouane Province

- Mr. Chanh BOUPHALIVANH Director General, Department of Public

Works and Transport (DPWT)

- Mr. Daidanvong KIENMANY Vice Director, Department of Public Works

and Transport (DPWT)

- Mr. Xaisomvang LIENTHISONE Deputy, Housing and Urban Planning

Ministry of Natural Resources and Environment (MNRE)

Department of Natural Resources and Environment, Khammouane Province (DNRE)

Mr. Khamphai PHENGPHAENGMEUNG Director General
 Mr. Sinnasone SENGCHATHAVONG Deputy Director

- Mr. Dethsada Somphousy Head of Section, Environment Section

## Khammouane Water Supply State Enterprise (NPKM)

Mr. Khanngeun SENGIEM General Director Mr. Phouthone SOULINHONG **Deputy Director** - Mr. Khamveuy TAYAVONG Deputy Manager Chief, Technical Section Mr. Khampasith SITHEPHAVON Mr. Saykham VONGPHADY Engineer, Technical Section Mr. Amphaivanh DOUANGKHAMCHANH Vice Chief, Technical Section Mr Phasouk XAYAONTA Chief, Water Treatment Plant Mr. Khamphouvieng SOUVANNASAO Engineer, Groundwater Facility Mr. Inthavong SOULAPHONE Engineer, Groundwater Facility Mr. Somsanith KHOTSOUVANH Chief, Financial Section Ms Outhid MANNOLINH Chief, Commercial Section Mr. Ounkham SOULINHONG Engineer, Electrical and Mechanical Facility Mr. Bounmee PHONMANY Engineer, Electrical and Mechanical Facility Chief, Administration Section Mr. Soulaphong PHABOUDDY

Mr. Souraphong FHABOUDD 1
 Ms. Naphaphone NANTHAVILAI
 Ms. Vannida PHENGTHALANGSY
 Staff, Administration Section
 Staff, Financial Section

- Ms. Viphavanh SENGSAVANG Staff, Secretary

- Mr. Somiphasouk TAILIYA Staff, Technical Section

## 討議議事録 (M/D)

## MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE PREPARATORY SURVEY ON PROJECT FOR

## THAKHEK WATER SUPPLY DEVELOPMENT IN KHAMMOUANE PROVINCE, LAO PDR

In response to the request from the Government of the Lao People's Democratic Republic (hereinafter referred to as "Lao PDR"), the Government of Japan decided to conduct a Preparatory Survey on Project for Thakhek Water Supply Development in Khammouane Province (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Lao PDR the Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Fumihiko Okiura, Director, Water Resources Management Division 1, Water Resources and Disaster Management Group, Global Environment Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from January 16 to 20, 2012.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Lao PDR.

In the course of discussions, both parties confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Outline Design Study Report.

Vientiane Capital, January 19, 2012

Leader

Preparatory Survey Team

Japan International Cooperation Agency

Khamthavy THAIPHACHANH

Director General

Department of Housing and Urban Planning

Ministry of Public Works and Transport

Lao People's Democratic Republic

Chanh BOUPHALIVANH

Director General

Department of Public Works and Transport

Khammouane Province

Lao People's Democratic Republic

#### ATTACHMENT

## 1. Objective of the Project (Request)

The objective of the Project is to improve the water supply services in urban area of Thakhek district in Khammouane province in order to supply safe water and sufficient water for the residents.

#### 2. Project site (Request)

The site of the Project is as shown in Annex-1.

#### 3. Responsible and Implementing Agency

- 3-1. The Responsible Agency is Department of Housing and Urban Planning (hereinafter referred to as "DHUP") of Ministry of Public Works and Transport (hereinafter referred to as "MPWT").
- 3-2. The Implementing Agencies are the Khammouane Provincial Water Supply State Enterprise (hereinafter referred to as "PNP Kammouane") under supervision of Department of Public Works and Transport of Kammouane Province.

#### 4. Items originally requested by the Government of Lao PDR

The items originally requested by the Lao side are described in Annex-2.

The both sides confirmed that the appropriateness of the request would be examined in accordance with the further studies and analysis, and the final components of the Project would be decided by the Japanese side.

## 5. Japan's Grant Aid Scheme

- 5-1 The Lao side understood the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex-3.
- 5-2 The Lao side will take the necessary measures, as described in Annex-4, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

## 6. Schedule of the Survey

- 6-1 The consultant members of the Team will proceed to further studies in Lao PDR until June, 2012. The studies include 2 field surveys that 1st field survey has started since January until late February 2012 and 2nd field survey will conduct from April to June 2012.
- 6-2 JICA will prepare the draft outline design report in English and dispatch a mission in order to explain its contents to the Lao side around October 2012.
- 6-3 In case that the contents of the report are accepted in principle by the Lao side, JICA will finalize the report and send it to the Lao side around December 2012.
- 6-4 The Lao side understood that execution of the Preparatory Survey (hereinafter referred to as "the Survey") does not necessarily imply the Japanese Government's commitment of the project implementation.



J

#### 7. Other relevant issues

The following issues were discussed and confirmed by both sides.

#### 7-1. Phasing of Field Survey

The Team explained that the field survey in Lao PDR will be divided into following two phases in order to share the basic policy for design including location, future of existing Water Treatment Plant (hereinafter referred to as "WTP"), covered area, intake type and the capacity of WTP with both side before starting the design.

- 1) Field Survey I (from January to late February, 2012)
  - Confirmation of the necessity and appropriateness of the project requested by the Lao side
  - Collection and analysis of the necessary information and data
  - Examination of the existing WTP and appropriate scale of the project as a grant aid project
- 2) Homework in Japan (March, 2012)
  - Discussion of the outline policy for design by Government of Japan
- 3) Field Survey II (from beginning of April to June, 2012
  - Explanation of the outline policy for design to Lao side
  - Implementation of the survey necessary for the design of priority project

## 7-2. Future of the existing water treatment plant

The Team explained that the usage of existing water treatment plant should be reasonably considered. Therefore, the team will study various aspects including as follow:

- 1) Structure
- 2) Function of mechanical and electrical equipment
- 3) Treatment performance
- 4) Future operation and maintenance
- 5) Financial viability

## 7-3. Installation of service pipes and water meters

As for individual house connections, both side agreed that necessity of provision of the materials such as water meters and pipes will be considered in the survey in order to assist the expansion of water supply to poor communities. Both sides also confirmed that Lao side will bear the cost for installation works.

## 7-4. Social and Environmental Considerations

- Lao side explained that the Environmental Impact Assessment (EIA) is not needed but Initial Environmental Examination (IEE) is needed for the project under the laws and regulations of Lao PDR.
- 2) The Team explained that the environmental and social considerations studies would be

Orio

ch

conducted according to JICA's Guidelines for Environmental and Social Considerations in order to examine the mitigation measures of impacts and monitoring plan during/after the implementation.

## 7-5. Tax exemption

The taxes including Value Added Tax (VAT), custom duty, and any other taxes and levies in Lao PDR which is to be arisen from the Project activities will be exempted by Lao side. DHUP will take any procedures necessary for the tax exemption with the Ministry of Finance of Lao PDR at its responsibility.

## 7-6. Overlapping with other projects

Both side confirmed that the on-going / proposed projects in Thakhek district supported by other donor agencies, NGO, and Lao official organization(s) should be carefully investigated to avoid overlapping with the Project. Lao side agreed to provide necessary information on related projects.

## 7-7. Items requested by Japan Preparatory Survey Team

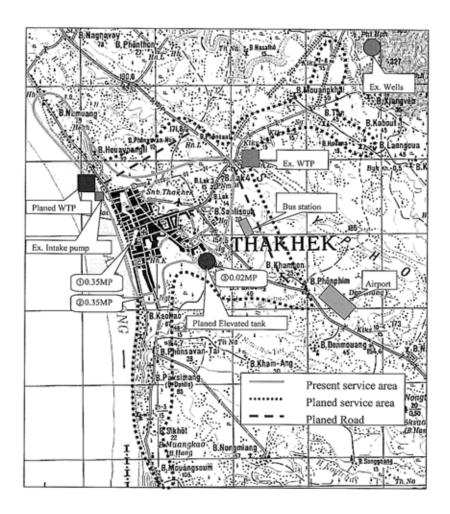
The Lao side agreed to undertake the actions requested by the Team, as described in Annex-5.

Annex-1	Project Sites Map
Annex-2	Items Requested by the Lao Side
Annex-3	Japan's Grant Aid Scheme
Annex-4	Major Undertakings to be taken by Each Government

Annex-5 ITEMS REQUESTED BY JPST

ONIO

Annex-1: Project Sites Map



ais

M

## Annex-2: Items Requested by the Lao Side

A) Construction of Water Treatment Plant with production capacity of 10,000m3/day

A) Construction of Water Treatr	ment Plant with production capacity of 10,000m3/day
Water Intake Facilities	- 3 Intake Pumps
	<ul> <li>Installation of Water Transmission Pipe : dia.350mm</li> </ul>
	- Construction of Intake
Mixing Basin	- 1 Mixer
Flocculation Basin	- 4 Flocculators
	- 4 Flocculation Basins
Sedimentation Basin	- 2 Sedimentation Basins
Rapid Filtration Basin	- Installation of Filter Sand Bed
	- 4 Rapid Sand Filters
Clear & Backwash Reservoir	- 1 Reservoir (1,500m3)
Elevated Tank	- 1Elevated Tank (1,000m3)
Transmission Pipeline	- Installation of Transmission Pipe: dia. 400mm
Transmission Pump	- 3 Transmission Pumps
Distribution Main Pipeline	- Extension of Distribution Pipes: dia. 350-100mm
Electrical Equipment	- Substation Equipment
	- Installation of Switchgear and Panels
	- Installation of 1 Diesel Generator
Chemical Equipment	- Installation of Chemical Tank Equipment
	- Chemical Feeding System
Administration Building	- Construction of Administration Building

B) Supply of Equipment

Water Meter Dia. 13mm	-	2,000 pcs
Maintenance Machineries	-	1 Pick-up Truck (2,500 cc)
	-	2 Motor Bike (100 cc)

Onto

ىرل

#### Annex-3: JAPAN'S GRANT AID SCHEME

The Government of Japan (hereinafter referred to as "the GOJ") is implementing the organizational reforms to improve the quality of ODA operations, and as part of this realignment, JICA was reborn on October 1, 2008. Based on the law and the decision of the GOJ, JICA has become the executing agency of the Grant Aid for General Project, for Fisheries and for Cultural Cooperation, etc.

Grant Aid is non-reimbursable fund to a recipient country to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

## Grant Aid Procedures (Attachment 1)

Japanese Grant Aid is conducted as follows-

- · Preparatory Survey (hereinafter referred to as "the Survey")
  - The Survey conducted by JICA
- · Appraisal & Approval
  - -Appraisal by the GOJ and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
- · Determination of Implementation by Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N")
  - -The Notes exchanged between the GOJ and a Government of recipient country
- · Grant Agreement (hereinafter referred to as "the G/A")
  - -Agreement concluded between JICA and a recipient country
- Implementation
  - -Implementation of the Project on the basis of the G/A
- Preparatory Survey

## (1) Contents of the Survey

The aim of the Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by JICA and the GOJ. The contents of the Survey are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of
  agencies concerned of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a outline design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request by the recipient country are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed considering the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

JICA requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its

miss

self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

#### (2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Survey, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms.

#### (3) Result of the Survey

The Report on the Survey is reviewed by JICA, and after the appropriateness of the Project is confirmed, JICA recommends the GOJ to appraise the implementation of the Project.

#### Japan's Grant Aid Scheme

#### (1) The E/N and the G/A

After the Project is approved by the Cabinet of Japan, the E/N will be singed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a pledge for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles to implement the Project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions.

## (2) Selection of Consultants

The consultant firm(s) used for the Survey will be recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the E/N and the G/A, in order to maintain technical consistency.

## (3) Eligible source country

Under the Japanese Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When JICA and the Government of the recipient country or its designated authority deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

#### (4) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

## (5) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Attachment 1.

Miss

L

#### (6) Proper Use

The Government of recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

## (7) Export and Re-export

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the recipient country.

#### (8) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

#### (9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

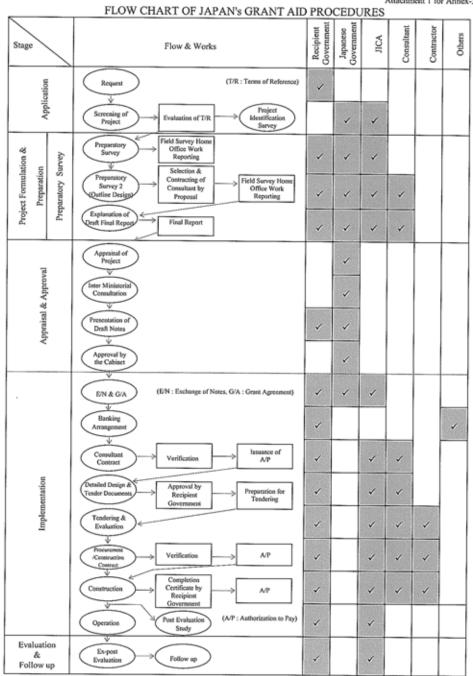
## (10) Social and Environmental Considerations

A recipient country must ensure the social and environmental considerations for the Project and must follow the environmental regulation of the recipient country and JICA environmental and social considerations guideline.

Divis

ch

Attachment 1 for Annex-3



dias

d

Annex-4: Major Undertakings to be taken by Each Government

NO	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To secure land		•
2	To clear, level and reclaim the site when needed		•
3	To construct gates and fences in and around the site		•
4	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	Advising commission of A/P		•
	2) Payment commission		•
	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	Marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	•	
	Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		•
	<ol> <li>Internal transportation from the port of disembarkation to the project site</li> </ol>	(•)	(•)
	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		٠
	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		•
	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		•
	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		•

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to Pay)

ONIN

## Annex-5: ITEMS REQUESTED BY JPST

- Provide JPST with available relevant data, information and materials necessary for the execution
  of the Survey including items in the attached questionnaire;
- Carry out IEE and hold stakeholder meetings, as required with assistance from JPST;
- (3) Provide written approvals/confirmations, issued by the Ministry of Public Works and Transport (MPWT) or organizations concerned, for additional raw water intake from the Mekong River, land use for planned water supply facilities, pipe installation on the right of way, power supply for the planned water supply facilities, no further requirement for EIA, securing space for temporary stock yard, contractor/consultant offices, and disposal for excavated soil, and other related requirements;
- (4) Assign full-time counterparts to the JPST team during their stay in Lao PDR, on the following:
- Making appointments, setting up meetings with authorities, departments, relevant institutions, and organizations JPST requires to visit;
- Accompanying JPST onsite surveys and other visits and making the necessary arrangements for accommodation, transportation, and obtaining permissions if required; and
- Assisting and advising JPST on collection of data and information as much as possible;
- (5) Secure the permission to photograph and enter into private properties and restricted areas as required;
- (6) Inform JPST members of any dangers and/or risks expected in the survey areas, and take the necessary measures to ensure the safety of the members of JPST;
- (7) Make arrangements to allow JPST to bring back to Japan any necessary data, maps and materials, related to the study, subject to approval by the GOL, in order to prepare the reports; and
- (8) Supply office space in Thakhek for JPST. The required space would be about 100 m2 with basic furniture, at least 8 desks and chairs. Electricity and telephone line connections would be also required. The telephone charge would be borne by JPST.

Ories

# MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE PREPARATORY SURVEY (FIELD SURVEY II) ON PROJECT FOR

## THAKHEK WATER SUPPLY DEVELOPMENT IN KHAMMOUANE PROVINCE, LAO PDR

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") sent Lao People's Democratic Republic (hereinafter referred to as "Lao PDR") to the Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") for the Field Survey II of the Project for Thakhek Water Supply Development in Khammouane Province (hereinafter referred to as "the Project"), which is headed by Mr. Yoshiharu Yoneyama, Senior Representative, JICA Laos Office, and the Survey II is scheduled from the beginning of April to the end of May, 2012.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Lao PDR.

In the course of discussions, both parties confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Outline Design Study Report.

Vientiane Capital, April

Mr. Yoshiharu YONEYAMA

Senior Representative

Laos Office

Japan International Cooperation Agency

Japan

Mr. Khamthavy THAIPHACHANH

Director General

Department of Housing and Urban Planning Ministry of Public Works and Transport

Lao People's Democratic Republic

Mr. Chanh BOUPHALIVANH

Director General

Department of Public Works and Transport

Khammouane Province

Lao People's Democratic Republic

#### ATTACHMENT

The following items were confirmed by both sides.

#### 1. Framework of the Outline Design

## 1-1. Target Year of the Supply Capacity

In line with the Lao PDR's long term goal of the water supply sector that is to provide 24-hours per day access to safe drinking water for 80% of the urban population, the target year for outline design shall be 2020.

#### 1-2. Abandonment of the Existing Plant in the Future Water Supply System

Through the field survey I and study in Japan, the Team deliberated about the usage of the existing water treatment plant in Thakhek. According to the cost analysis comparison between utilizing of the existing plant or not, both sides confirmed the new planned water supply system without existing plant would be reasonable compared to with existing plant.

## 1-3. Project Scope for New Planned Water Supply System

As a consequence of the discussions described in 1-1 and 1-2 above, both sides confirmed the project scope described as Case 3-2 of APPENDIX I is the most appropriate option of this project. The Team will prepare the outline design based on the scope in the field survey II.

#### 2. Installation of the Pipe by Lao side

Both sides confirmed that after completion of the project, Lao side would have responsibility to install the distribution and service pipes between main distribution pipes installed by the project and houses in service area to enable 80% of the urban population to have the stable access to drink safety water in Thakhek district up to 2020, as described in 1-1 above.

### 3. Social and Environmental Considerations

Both sides reconfirmed that the Environmental Impact Assessment (EIA) is not needed but Initial Environmental Examination (IEE) is needed for the project, according to the Government of Lao PDR's regulation: "Decision on Approval and Promulgation of the List of Projects that shall Undertake IEE and EIA", No.697/PMO, WREA 2010 (Item 3.52 of the list on Page 6), as both sides had agreed in the minutes of discussion on the inception report meeting signed on January 19, 2012.

## 4. Field Survey II in Lao PDR

The following activities will be carried out in the field survey II:

- 1) Explanation and discussion of results of the First Study in Japan;
- 2) Formulation of Project components and plans;
- Environmental and social considerations (2) (consideration of environmental management plan, checklist preparation, assistance to stakeholder meetings conducted by the GOL, etc.);
- Investigation of natural conditions of the candidate site (topographical survey, soil exploration, etc.);
- 5) Investigation of social considerations related to the candidate site (questionnaire survey, etc.);
- 6) Formulation of operation and management (O&M) plan for the Project and considerations of

CM

the show

## technical assistance.

## Major study/survey points

- Project scoping
- Facility design (outline design)
- Operation and maintenance arrangements
- Financial study
- Environment/social considerations
- Preliminary costing
- Implementation schedule, procurement plan
- Necessity of Soft component

## 5. The Schedule of the Project

- Field Survey II (the beginning of April to the end of May, 2012)
- Design and cost estimation work in Japan (June to September, 2012) Explanation of the Draft Final Report (October, 2012)
- Submission of the Final Report (December, 2012)

APPENDIX I Case Study for WTP and for Alternative Target Years

· o	
Preparationy Survey on Project for Thalklock Water Supply Development in Khammonane Province in Lao People's Democratic Republic	Case Study for WTP and for Alternative Target Years

APPENDIXI

Posterio	Water Demand			Supply Capacity (m3/day)	ity (m3/day)		Preliminary	O&M Cost		Required N	Required Nos. of Operators in WTPs	us in WTPs	Service Ratio in	Powulation	Population in
Year	m3/day (Required Capa.)	Case	Existing Wells	Existing	New	Total	Cost (Million Yen)	Power Cost) (Ratio)*	Sustainability	Exist. WTP	New	Total	Orban Aren (%)	Served	Urban Area
Case 1															
	00000	Case 1-1	2,000	2,500.	7,500	12,000	1,332	1.00	Life-time is unknown. Requiring periodical repair work.	(σ	6	15	27	000 96	64 000
2015	12,000	Case 1-2	2,000	Abandon	10,000	12,000	1,237	0.96	Life-time is generally 40 to 50 years for concrete smactimes.	non	6	6	CO	20,000	006,00
Case 2															
		Cese 2-1	2,000	2,500	11,000	15,500	1,546	1.29	Life-time is unknown. Requiring periodical repair work.	9	6	15	ŧ	36.000	002.00
2018	15,500	Case 2-2	2,000	Abandon	13,500	15,500	1,460	1.25	Life-time is generally 40 to 50 years for concrete structures.	non	6	6	,	40,180	27,000
Case 3															
		Case 3-1	2,000	2,500	12,500	17,000	1,632	141	Lifo-tine is unknown. Requiring periodical repair work.	9	6	15	88	900 00	0.012.679
2020	000*/1	Case 3-2	2,000	Abandon	15,000	17,000	1,543	139	Life-time is generally 40 to 50 years for concrete structures.	поп	6	6	8	noninc	Dicker, and the second
								*O&M Cost (El	*O&M Cost (Electrical Power Cost) is the ratio when the cost of Case 1-1 is assumed 1.00	when the cost of	f Case 1-1 is a	esumed 1.00.			
Water Den	Water Demand Projection						Tentative Cost Breakdown	Breakdown				(Mi	(Million Yen)		
	Items / Year	2010	2015	2018	2020		Case / Items	Rehabili. of Exist WTP	New WTP*2	New Trans. & Distri. System*3	Procurement of Equipment	Consultant	Totalvi		
Somestic Dem	Domestic Demand (m3/day)	3,754	5,604	7,255	7,980		Case I-1	16	060	0 590	17	138	1,332		
er Capita Con	Per Capita Consumption (L/capitu/day)	150	155	157	160		Case 1-2	non	518	8 582	1)	120	1,237		
Von Domestic	Non Domestic Demand (m3/day)	1,609	2,402	3,109	3,420		Case 2-1	16	549	9 745	1.1	138	1,546		
Fotal Demand (m3/day)	(m3/day)	5,513	191'3	Ī	11,560		Case 2-2	non	1 582	2 741	17	120	1,460		
NRW(%)		25%	20%	20%	20%		Case 3-1	46	615	108 6	17	138			
Daily Average	Daily Average Demand (m3/day)	7,151	10,008	12,955	14,250		Case 3-2	non	100	7 799	17	120	1,543		
Peak Factor		1.2	1.2	Ci.	1.2		*1; The above costs we	ere estimated cough	1); The above casts were estimated roughly from the past similar projects, but not estimated from the exact drawings and quantities.	not estimated fro	en the exact dea	wings and quan	utities.		
Baily Maximus	Daily Maximum Demand (m3/day)	8,600	12,000	15,500	(7,100		In the Field Survey	th, the Team will e	In the Field Survey II, the Team will estimate based on the exact drawings and quantities	nd quantities					

## THE MINUTES OF DISCUSSIONS

ON

## THE MISSION FOR THE PREPARATORY SURVEY

ON

## THAKHEK WATER SUPPLY DEVELOPMENT PROJECT

---

LAO PDR

## (EXPLANATION OF DRAFT REPORT)

In April 2012, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "IICA") dispatched the 2<sup>nd</sup> Preparatory Survey Team on Thakhek Water Supply Development Project in Khammouane Province (hereinafter referred to as "the Project") to the Lao People's Democratic Republic (hereinafter referred to as "Lao PDR") and through discussions, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the survey.

In order to explain and to consult the officials concerned of the Government of Lao PDR on the components of the draft report, JICA dispatched the Preparatory Survey Mission (hereinafter referred to as "the Mission") to Lao PDR, which was headed by Mr. Masato TOGAWA, Chief Representative of JICA Laos office, from November 6<sup>th</sup> to 9<sup>th</sup>, 2012.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Vientiane Capital, November 9, 2012

Mr. Masato TOGAWA Chief Representative

Laos Office

Japan International Cooperation Agency

Japan

Mr. Khamthavy THAIPHACHANH

Director General

Department of Housing and Urban Planning Ministry of Public Works and Transport Lao People's Democratic Republic

Mr. Chanh BOUPHALIVANH

Director General

Department of Public Works and Transport

Khammouane Province

Lao People's Democratic Republic

## ATTACHMENT

## 1. Components of the Draft Report

Lao side agreed and accepted in principle the components of the draft report as explained by the Mission. The project site map and components of the project are shown respectively in Annex-1 and Annex-2.

## 2. Japan's Grant Aid Scheme

Lao side understood the scheme of Japan's Grant Aid and would take the necessary measures and allocate necessary budget properly for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented. The Grant Aid Scheme and necessary measures were described in Annex-3.

## 3. Responsible and Implementing Agency

Both sides reconfirmed the responsible and implementing agencies as follows:

- The Responsible Organization is the Department of Housing and Urban Planning, Ministry of Public Works and Transport (hereinafter referred to as "DHUP").
- 2) The Implementing Agencies are the Department of Public Works and Transport, Khammouane Province (hereinafter referred to as "DPWT") and Khammouane water supply state-owned enterprise (hereinafter referred to as "NPKM").

## 4. Schedule of the Survey

JICA will finalize the report and send it to the Government of Lao PDR around December 2012.

## 5. Other Relevant Issues

## 5-1 Project Cost Estimate and Budgetary Arrangement

The Mission explained to Lao side the estimated project cost as attached in Annex-5. Both sides confirmed that this cost estimate was provisional and would be examined further by the Government of Japan for its final approval. Furthermore, both sides confirmed that this project cost estimate is confidential, and should never be duplicated in any forms or released to any other parties until the relevant contracts are awarded by Government of Lao PDR, in order to secure fairness of tender procedure.

## 5-2 Necessary Budget to be covered by Lao Side

Japanese side explained necessary project cost to be covered by Lao side and necessary operation and maintenance cost as attached in Annex-5. DPWT agreed to secure necessary budget as attached in Annex-5.

f

and

Ohi

ms.

#### 5-3 Service Area of the Project covered by Japan side

The Mission explained distribution area covered by Japan side was changed as shown in Annex-1 after 2<sup>nd</sup> field survey due to budget limitation. Lao side agreed the service areas, the locations of principal facilities, and the routes of transmission and distribution pipelines as shown in Annex-I and Annex-2.

#### 5-4 Soft components

Both sides confirmed that Lao side requested soft component for "Operation and Maintenance of WTP" and "Distribution Control" to the Mission in order to operate properly new water supply system introduced by the Project, and the Mission agreed it. NPKM shall assign proper staff for these soft components.

#### 5-5 Environmental and Social considerations

Both sides confirmed Environmental and Social considerations issues as follows:

## 1) Monitoring for Environmental and Social considerations

Monitoring for Environmental and Social considerations will be conducted by DPWT/NPKM in accordance with the Monitoring Plan for the Project described in the Preparatory Study Report. The results of monitoring will be provided to JICA on a quarterly basis until 1 year after the completion of the project and by filling in the Monitoring Form attached as Annex-7 as part of progress reports.

## 2) Disclosure of Monitoring Result

ЛСА may disclose the part of the monitoring results as shown in Annex-7 conducted by DPWT/NPKM. ЛСА explained that ЛСА will disclose further information, when third parties request, subject to approval of DPWT/NPKM.

## 3) Environmental Checklist

The environmental and social considerations including major impacts and mitigation measures for the Project are summarized in the Environmental Checklist attached as Annex 6.

## 5-6 Other undertakings of Lao side

The Mission explained to Lao side its undertakings as listed in Annex 4 and Lao side understood and promised to execute them. The following items are to be emphasized:

## 1) Exemption of financial duties

Both sides reconfirmed DHUP shall take necessary measures to facilitate project implementation, such as exemption of Value Added Tax, customs duties, and any other taxes and fiscal levy charges in Lao PDR arisen from the Project activities, collaborating with the signer of the Grant Agreement of the recipient side.

2

am

dina

ms.

## 2) Installation of distribution and service pipe by 2020

Both sides reconfirmed Lao side shall install necessary distribution and service pipes up to 2020, in accordance with Lao PDR's policy that aims to cover 80% people of urban area with piped water in 2020.

## 3) Demolishing of Existing Intake facility and Water Treatment Plant

Both sides confirmed Lao side shall remove existing intake facility and Water Treatment Plant (WTP) after completion of the project components by Japanese grant aid, because they will not be used after constructions of new intake facility and WTP.

## 4) Power and Telephone Lines to the Project Sites

Both sides confirmed Lao side shall install the power and telephone line to the project site, and Japan side will install substation equipment in the premises of new intake facility and WTP.

Annex 1 Project Site Map

Annex 2 Components of the Project

Annex 3 JAPAN'S GRANT AID SCHEME

Annex 4 Major Undertakings to be taken by Each Government

Annex 5 Cost Estimation

Annex 6 Check List (Environmental and Social Considerations)

Annex 7 Monitoring Form for Environmental and Social Considerations

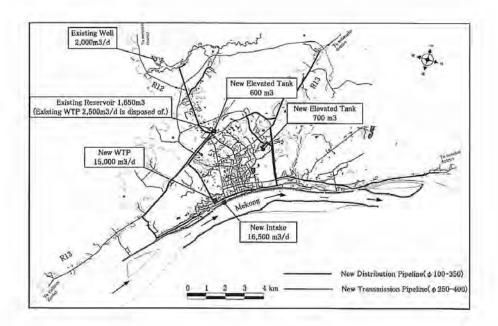
3

am

ONES

M.J.

Annex-1: Project Site Map



mJ.

onn

Orius

## Annex-2: Components of the Project

#### **Project Summary**

	Project Summary	
	By Japan Grant Aid	By Lao Government
1. Constructions		
(1) Water Intake Facilities	Intake Facility     3 intake submergible pumps	- Electricity Supply Line (150 kVA)
(2) Raw Water Transmission Pipeline	- Intake to WTP (DIP Ф450 mm, L≒550m)	
(3) Water Treatment Plant	- Plant Cepacity: 15,000 m3/day - Mixing Basin - Floculation Basin - Sedimentation Basin - Rapid Filtration Basin - Clear & Backwash Reservoir - Transmission Pump - Electrical Equipment - Chemical Equipment - Administration Building	- Electricity Supply Line (500 kVA)
(4) Treated Water Transmission Pipeline	- WTP to Pakdong ET (DIP Φ250-300 L=6,100m) - WTP to KM4 Reservoir (DIP Φ350-400 L=4,800m)	
(5) Elevated Tank	- Pakdong ET (V=700 m3) - KM4 ET (V=600 m3) - Modify of the Existing KM4 ground reservoir	
(6) Distribution Main Pipeline	-ETs to Expansion Areas (L≒40km) (DIP Φ350 L=578m) (HDPE Φ300 L=2,318m) (HDPE Φ250 L=9,992m) (HDPE Φ100 L=8,998m) (HDPE Φ100 L=12,051m)	- Extension of Distribution Main Pipelines (L=10km) (HDPEΦ150 L=5,780m) (HDPEΦ100 L=4,220m)
(7) Distribution Sub Main Pipeline		- Branches from Distribution Main Pipelines (L=33km) (HDPEФ80 L=7,530m) (HDPEФ65 L=6,260m) (HDPEФ55 L=5,180m) (HDPEФ40 L=4,690m) (HDPEФ30 L=4,790m) (HDPEФ25 L=4,550m)
(8) Service Connections		- House Connection (3,800 households)
2. Procurements		
(1) Procurement of the Equipment	Water quality analysis equipment at laboratory in administration building of WIP	- Water meter (2000 pc),
(2) Removal of Existing Facility		- Existing Water Treatment Plant - Existing Intake Pumping Station
3. Soft Components		
(1) Technical Assistance	Operation and Maintenance of WTP     Distribution Control	

MJ.

line

Olive

#### Annex-3: JAPAN'S GRANT AID SCHEME

The Government of Japan (hereinafter referred to as "the GOJ") is implementing the organizational reforms to improve the quality of ODA operations, and as part of this realignment, JICA was reborn on October 1, 2008. Based on the law and the decision of the GOJ, JICA has become the executing agency of the Grant Aid for General Project, for Fisheries and for Cultural Cooperation, etc.

Grant Aid is non-reimbursable fund to a recipient country to produce the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

## 1. Grant Aid Procedures (Attachment 1)

Japanese Grant Aid is conducted as follows-

- · Preparatory Survey (hereinafter referred to as "the Survey")
  - The Survey conducted by JICA
- · Appraisal & Approval
  - -Appraisal by the GOJ and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
- · Determination of Implementation by Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N")
  - -The Notes exchanged between the GOJ and a Government of recipient country
- · Grant Agreement (hereinafter referred to as "the G/A")
  - -Agreement concluded between JICA and a recipient country
- · Implementation
  - -Implementation of the Project on the basis of the G/A
- 2. Preparatory Survey
- (1) Contents of the Survey

The aim of the Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by JICA and the GOJ, The contents of the Survey are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of
  agencies concerned of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project,
- Preparation of a outline design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request by the recipient country are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed considering the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

JICA requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

MJ.

am

Diss

#### (2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Survey, JICA uses (a) registered consulting firm(s), JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms.

#### (3) Result of the Survey

The Report on the Survey is reviewed by JICA, and after the appropriateness of the Project is confirmed, JICA recommends the GOI to appraise the implementation of the Project.

## 3. Japan's Grant Aid Scheme

#### (1) The E/N and the G/A

After the Project is approved by the Cabinet of Japan, the E/N will be singed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a pledge for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles to implement the Project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions.

#### (2) Selection of Consultants

The consultant firm(s) used for the Survey will be recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the E/N and the G/A, in order to maintain technical consistency.

#### (3) Eligible source country

Under the Japanese Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When JICA and the Government of the recipient country or its designated authority deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

## (4) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

## (5) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Attachment I.

## (6) Proper Use

The Government of recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

## (7) Export and Re-export

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the recipient country.

#### (8) Banking Arrangements (B/A)

a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the

MJ.

luco

MIN

- obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

## (9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

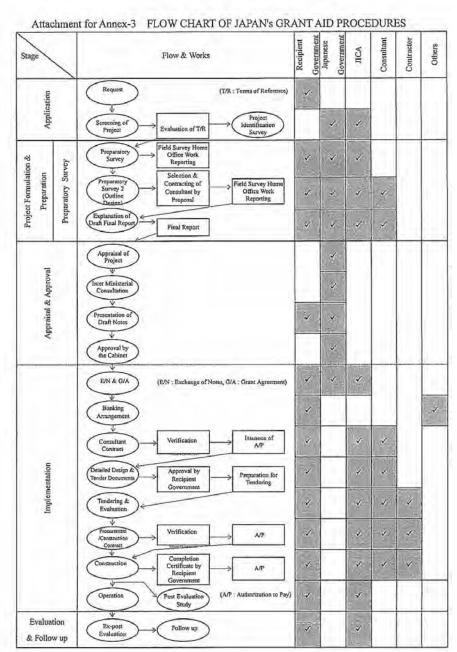
## (10) Social and Environmental Considerations

A recipient country must ensure the social and environmental considerations for the Project and must follow the environmental regulation of the recipient country and JICA environmental and social considerations guideline.

MJ.

(JM)

MIS



MJ.

Sun

Annex-4: Major Undertakings to be taken by Each Government

NO	Items	To be covered	To be covered
		by Grant Aid	by Recipient
1	To secure land, construct gates and fences in and around the site		•
2	To clear, level and reclaim the site when needed		0
3	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		0
	2) Payment commission		•
4	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	0	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		•
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	(0)	(•)
5	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		•
6	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		•
7	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid	v.	•
8	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		
9	To give due environmental and social consideration in the implementation of the project and provide the results of monitoring with format attached as Annex-7	1	•
10.	To remove existing WTP and intake facility after completion of the Project		•
11	To install transmission, distribution, and service pipes (Details are shown in Annex-2).	•	•
12	To install power and telephone lines to the project sites		

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to Pay)

mJ.

Suns

onim

## Confidential

## **Cost Estimations**

## 1. Project Components by Japan Grant Aid

Total Project Cost borne by Japan Grant Aid: Approximately 1,602 Million JPY.

Constructions (1,439 Million JPY)

Procurements (2 Million JPY)

Detailed Design and Construction Supervision (151 Million JPY)

Soft Component (10 Million JPY)

## 2. Project Components by Lao Government

Total Project Cost borne by Lao Government: approximately 1,640,500 USD (13.2 Billion Kip).

## (1) Electricity Supply Cost to Intake Facility and Water Treatment Plant

	Capacity	Estimated amount, USD (billion Kip)		
Intake Facility	150 kVA	6,200	(0.05)	
Water Treatment Plant	500 kVA	12,400	(0.10)	
Total	18,600	(0.15)		

<sup>\*</sup>Estimated amount is based on EDL's quotation via NPKM

## (2) Distribution Main Pipeline

	Pipe Size (mm)	Total Length (km)	Estimated amount, USD (	billion Kip)
Installation of Distribution Main Pipeline	150	5.78	166,400	(1.34)
(Lao side portion)	100	4.22	104,300	(0.84)
Total	10.00	270,700	(2.18)	

<sup>\*</sup>Estimated amount is based on installation by local contractor.

## (3) Sub-main Pipeline

	Pipe Size (mm)	Total Length (km) 0.22	Estimated amount, USD (billion Kip)	
Installation of Distribution Sub-main			5,000	(0.04)
Pipeline for existing distribution network	65	0.71	14,900	(0.12)
Installation of Distribution Sub-main	80	7,31	167,700	(1.35)
Pipeline from new main pipeline	65	5.55	115,500	(0.93)
	55	5.18	90,700	(0.73)
	40	4.69	73,300	(0.59)
	30	4.79	65,800	(0.53)

MS.

and

min

	25	4.55	48,400 (0,39)
Total		33.00	581,300 (4.68)

<sup>\*</sup>Estimated amount is based on installation by local contractor.

### (4) Service Connection Cost except Water Meter (paid by Customers)

	Number of household	Estimated amount, USD (billion Kip)
Service Connection	3,800	534,000 (4.30)

<sup>\*</sup>Estimated amount is based on a quotation via NPKM

### (5) Water Meter Cost (paid by Customers)

	Quantity	Estimated amount, USD (billion Kip)
Water Meter	3,800	86,900 (0.70)

### (6) Removal of Existing Water Treatment Plant

	Description	Estimated amount, USD (	billion Kip)
Existing Water Treatment Plant	2,500m <sup>3</sup> /day, Constructed of Steel Plate and RC	145,300	(1.17)
Existing Intake Pumping Station	Horizontal Pump 4 sets, Submersible Pump 2 sets and a Barge	3,700	(0.03)
Total		149,000	(1.20)

### 3. Operation and Maintenance

### Annual O&M Cost Estimation of Water Supply Facilities in Thakhek District from the year 2020

(Unit: million Kip)

No.		Estimated Amount
1	Electricity cost	2,071.23
2	Chemical cost	908.89
3	Personal cost	592.20
4	Fuel cost	88.48
5	Others	5.40
6	Maintenance cost	154.17
7.	Depreciation cost *	2,040.00
8	Total costs (per annum)	5,860.37

Note: \*; Depreciation cost estimates only for mechanical equipment which shall be replaced by NPKM, excluding that for the other facilities.

mT.

em

Onis

Check List (Environmental and Social Considerations)

## Environmental Social Consideration Check List

新作	tower	from	older	used alors,	dards only	rectly dried, o the
Confirmation of Environmental Considerations (Reasons, Mitigation Measures)	(a)(b) The IEE report was prepared and was approved (c) No conditions added (d) The approval of usage of Makong River for the intake tower was completed	(a) By holding the stakeholder meeting, adequate explanation was done and stakeholders agreed the project basically, (b) Comments were stated and requests were submitted from the stakeholders and countermeasures will be disclosed.	(a) Alternative plans are partially explained in the stakeholder meeting and fully described in the report.	(a) Low concentration chlorine (e.g., 2%) is planned to be used for good working condition and prevention of air pollution. (b) By using low concentration chlorine and installing vertilators, the safety standard (3mg/m³) will be complied with.	(a) Except SS, even raw water can comply with the standards already, SS is going to be removed in a studge pond and only purified supernatant will be discharged.	(a) The country's regulation allows to discharge studge directly but a studge pond will separate studge and it will be dried, transferred and dumped in a designated site, according to the current design.
Yes: Y No: N	Y (b) Y (b) Y (c)	(a) Y (b) Y	(a) Y	(a) × (b) ×	(a) Y	(a) Y
Main Check Items	(a) Have EIA reports been already prepared in official process?  (b) Have EIA reports been approved by authorities of the host country's government?  (c) Have EIA reports been unconditionally approved? If conditions are imposed on the approval of EIA reports, are the conditions satisfied?  (d) In addition to the above approvals, have other required required permits been obtained from the appropriate regulatory authorities of the host country's government?	(a) Have contents of the project and the potential impacts been adequately explained to the Local stakeholders based on appropriate procedures, including information disclosure? Is understanding obtained from the Local stakeholders? (b) Have the comment from the stakeholders (acid as local residents) bean reflected to the project design?	(a) Have alternative plans of the project been examined with social and environmental considerations?	(a) Is there a possibility that chlorine from chlorine storage facilities and chlorine injection facilities will cause air pollution? Are any milgating measures taken?  (b) Do chlorine concentrations within the working environments comply with the country's occupational health and safety standards?	(a) Do pollutants, such as SS, BOD, COD contained in effluents discharged by the facility operations comply with the country's effluent standards?	(a) Are wastes, such as sludge generated by the facility operations properly treated and disposed in accordance with the country's regulations?
Environmental Item	(1) EIA and Environmental Permits	(2) Explanation to the Local Stakeholders	(3) Examination of Alternatives	(1) Air Quality	(2) Water Quality	(3) Wastes
Category	1 Permits and	Explanation			2 Pollution Centrol	

am

onin

MJ.

Confirmation of Environmental Considerations (Reasons, Mitigation Measures)	(a) The intake pump will be installed under water and little noise can be produced. The transmission pump will be installed in the VVTP site being covered with RC walls and noise will not reach the boundary of the site.	(a) No groundwater will be exploited.	(a) The project sites are all outside of protected areas. No adverse impacts are expected by the project.	(a) The sites are all within developed lands.(b) As above(c) As above(c) Even in a significant dry season, the intake will affect only 0.01% of Mekong River water flow.	(a) Even in a significant dry season, the intake will affect only 0.01% of Mekong River water flow.
Confi	(a) The intake pump will can be produced. The tr WTP site being covered the boundary of the site.	(a) No ground	(a) The proje adverse impac	(a) The sites above(d) Ever only 0.01% of	(a) Even in a 0.01% of Meko
Yes: Y No: N	(a) Y	(a) N/A	(a) N	(a) N(b) N(c) NA(d) N	(a) N
Main Check liems	(a) Do noise and vibrations generated from the facilities, such as pumping stations comply with the country's standards?	(a) In the case of extraction of a large volume of groundwater, is there a possibility that the extraction of groundwater will cause subsidence?	(a) Is the project site or discharge area located in protected areas designated by the country's laws or international treaties and conventions? Is there a possibility that the project will affect the protected areas?	(a) Does the project site encompass primaval forests, tropical rain forests, ecologically valuable habitats (e.g., coral reefs, mangroves, or tidal flats/7(b) Does the project site or discharge area encompass the protected habitats of endangered species designated by the country's laws or international treaties and conventions?(c) if significant ecological impacts are anticipated, are adequate protection measures taken to reduce the impacts on the ecosystem?(d) is there a possibility that the amount of water used (e.g., surface water, groundwater) by project will adversely affect aquatic environments, such as rivers? Are adequate measures taken to reduce the impacts on aquatic environments, such as aquatic organisms?	(a) is there a possibility that the amount of water used (e.g., surface water, groundwater) by the project will adversely affect surface water and groundwater flows?
Environmental Item	(4) Noise and Vibration	(5) Subsidence	(1) Protected Areas	(2) Ecosystem	(3) Hydrology
Category	2 Pollution Control			3 Natural Environment	

Suns

ms.

Confirmation of Environmental Considerations (Reasons, Mitigation Measures)	(a) No resettlement occurs (b) As above (d) As above (d) As above (f) As above (f) As above (f) As above (h) As above	(a) Construction activities can cause inconvenience to inhabitants but the countermeasures for impact minimization were agreed in the stakeholder meeting (b) Positive impact such as prevention of ground water exploitation is possible, instead.	<ul> <li>(a) The sites are all within developed lands and no heritage exists there.</li> </ul>
Yes: Y	(a) N N/A N/A N/A N/A N/A N/A N/A N/A N/A N	(a) Y(b) N	(a) N
Main Check Items	(a) Is involuntary resettlement caused by project implementation? If involuntary resettlement is caused, are afforts made to minimize the impacts caused by the resettlement?  (b) Is adequate explanation on compensation and resettlement assistance given to affected people prior to resettlement?  (c) Is the resettlement plan, including compensation with full replacement costs, restoration of livelihoods and living salandards developed based on socioeconomic studies on resettlement?  (d) Is the compensations going to be paid prior to the resettlement?  (d) Is the compensation policies prepared in document?  (d) Is the compensation policies prepared in document?  (d) Does the resettlement plan pay particular attention to vulnerable groups or people, including women, children, the elderly, people below the poverty line, ethnic minorities, and indigenous peoples?  (g) Are agreements with the affected people obtained prior to resettlement?  (h) Is the organizational framework established to properly implement resettlement? Are the capacity and budget secured to implement the plan?  (ii) Is the grievance redress mechanism established?	(a) is there a possibility that the project will adversely affect the living conditions of inhabitants? Are adequate measures considered to reduce the impacts, if necessary?(b) is there a possibility that the amount of water used (e.g., surface water, groundwater) by the project will adversely affect the existing water uses and water area uses?	(a) is there a possibility that the project will damage the local archeological, historical, cultural, and religious heritage? Are adequate measures considered to protect these sites in accordance with the country's laws?
Environmental Item	(1) Resettement	(2) Living and Livelihood	(3) Heritage
Category	4 Social Environment		

onia

35.

Confirmation of Environmental Considerations (Reasons, Mitigation Measures)	(a) The monitoring plan was prepared according to the EMP(b) The monitoring contents were decided by consultation between the proponent and authorities(c) The monitoring plan includes such components.(d) As above	<ul> <li>(a) No dams are included as project components and the impact to Mekong River is very little.</li> </ul>	<ul> <li>(a) The project does not have possibility of significant adverse impacts on environment.</li> </ul>
Confirmation of E (Reasons)	(a) The monitoring plan was pr The monitoring contents were of the proponent and authorities( such components (d) As above	(a) No dams are included as to Makong River is very little.	(a) The project does not impacts on environment.
Yes. Y	(a) Y(b) Y(c) Y(d) Y	(a) N/A	(a) N/A
Main Check Items	(a) Does the proponent develop and implement monitoring (a) program for the environmental items that are considered to Y(b) have potential impacts?(b) What are the items, methods and Y(c) frequencies of the monitoring program?(c) Does the proponent Y(d) Y establish an adequate monitoring framework (organization, personnel, equipment, and adequate budget to sustain the monitoring framework?/Y(d) Are any regulatory requirements pertaining to the monitoring report system identified, such as the formal and frequency of reports from the proponent to the regulatory authorities?	(a) Where necessary, pertinent items described in the Dam and River Projects checklist should also be checked.	(a) If necessary, the impacts to transboundary or global issues should be confirmed (e.g., the project includes factors that may cause problems, such as transboundary waste treatment, acid rain, destruction of the ozone layer, or global warming).
Environmental Item	(2) Monitoring	Reference to Checklist of Other Sectors	Note on Using Environmental Checklist
Category	5 Others		6 Note

1) Regarding the term "Country's Standards" mentioned in the above table, in the event that environmental standards in the country where the project is located diverge significantly from international standards, appropriate environmental considerations are required to be made.

In cases where local environmental regulations are yet to be established in some areas, considerations should be made based on comparisons with appropriate standards of other.

countries (including Japan's experience).
2) Environmental checklist provides general environmental items to be checked. It may be necessary to add or delete an item taking into account the characteristics of the project and the particular circumstances of the country and locality in which the project is located.

onin

ms.

Annex 7-1

Monitoring Form (Environmental and Social Considerations)

Monitoring Results of Thakhek Water Supply Development Project (Before and During the Construction Phases)

1. Monitoring Results of Noise Pollution

No.         Date         St.1         St.2         St.3         St.4         St.5         St.6         St.7         St.9         St.10         St.12         St.15         St.15           Pre-Construction Phase         1         2         2         2         2         3         3         4	Table M-1-1 Results							1					Item	tem: Noise	ום	Unit: dB(A)
St.3 St.4		多數量等		经验的数值	<b>新国際国際</b>	STATE OF		Me	asured A	/alne	WENT BEINT	THE PERSON NAMED IN	<b>医腹腔</b>			
seline)	S	Time Time	3t.2	St.3	St.4	St.5	9.7S	St7	St.8	St.9	St.10	St.11	St.12	St.13	St.14	St.15
	e (Ba	seline)													2	ď
						1075										
														Ŷ		
												Ī	Ī			
										7						
	L															

Measured Station	Adopted Standard*)	Detailed location
St.1		
St.2		
St.3		
St.4		
St.5		
St.6		
St.7		
St.8		
St.9		
St.10		
St.11		
St.12		
St.13		
St.14		
St.15		

\*) Refer to Table M-1-3

Table M-1-3 National Standard values (Lao PDR)

Type of Area		Standard Value in dB(A)	B(A)
	6.00-18.00	18.00-22.00	22,00-6,00
Quiet areas: hospitals, libraries, treatment places, kindergarten and schools	50	45	40
Residential areas: hotels and houses	55	55	45
Commercial and service areas	7.0	70	95
Small industrial factories located in residential areas	70	70	20

Country	Industrial Area	Commercial Area	Residential Area	Silence Zone
U.S(E.P.A)	70	09	55	45
W.H.O	99	55	55 / 45 (day / night)	45 / 35 (day / night)
E,C	65	55	55 / 45 (day / night)	45 / 35 (day / night)

2. Monitoring Results of Dust Pollution Table M-2-1 Results

No.	11.00.1	1 11	100000	Shipping Shi	九年 五百	10 10 11	Me	Measured Value	/alue	Desiling in	10 300				The second
LIU.	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	97S	St.7	St.8	St.9	Sc.10	St.11	St.7 St.8 St.9 St.10 St.11 St.12 St.13 St.14 St.15	St.13	St.14	St.15
Construction Phase - 1st Year	1st Year		1												
															1
2															
3															
4							1								
5															
9															
Construction Phase - 2nd Year	2nd Year			y						Ĺ					
											1				
2						I									
7															
S															

Remark 110) Unit: µg/m3
Daily mean 50 50 Item: Dust (as PM10) Annual mean 20 40 Observed Station. Optialled location St. 1
St. 2
St. 3
St. 4
St. 5
St. 6
St. 7
St. 8
St. 10
St. 11
St. 12
St. 13
St. 13
St. 13
St. 13
St. 13
St. 15
St. 15 Table M-2-3 Standard values Construction Phase -3rd Year Country Table M-2-2 Station Lao PDR U.S(E.P.A) W.H.O E.C

Olivo

M.

ma

Waste Management Mark; "" if management is good

Whole Situation of General Maste Management,

Remark Item: Waste Management Kind of Waste □ 3" Year Construction Phase -  $\Box$  1" Year /  $\Box$  2" Year / No. (1/2)

St. 01

St. 02

St. 03

St. 04

St. 05

St. 06

St. 07

St. 09

St. 10

St. 11

St. 12

St. 15

St. 15

St. 16

St. 16

St. 17

St. 18

St. 18

St. 19

St. 19

St. 19

St. 20 3. Monitoring Results of Waste Management Table M-3 Result as of (Date: 0 Station

Table M-4 Result as of (Date:)	Item: Safety Management	Mark: "V" if management is goo
	Description of Incident (Injury, Accident and so on)	Situation of Fencing and Other Safety Management / Remark
Construction Phase - □ 1st Year / □ 2lst Year / □ 3lst Year No. (1/2)	Year	
34.01		
St. 02		
St. 03		
St. 04		

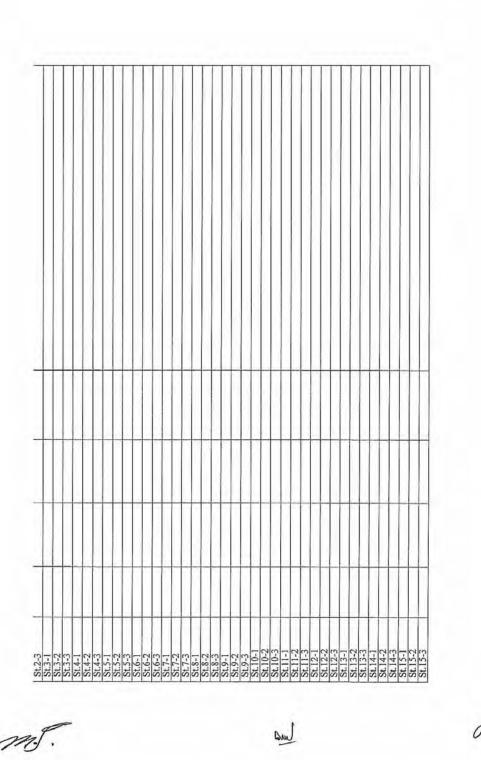
On ms

ans.

am

St. 05 St. 05 St. 06 St. 07 St. 08 St. 10 St. 11 St. 12 St. 13 St. 13 St. 14 St. 15 St. 15 Table M-5-1 Result as of (Date:) Item: Sanitary Management  Item: Sanitary Management	<b>建加州公司,是是是是一种的</b>	是是是(iii) 医肾里脂肪溶液	□ 2 <sup>111</sup> Year / □ 3	sd													1 Sites					
St. 05 St. 06 St. 08 St. 10 St. 11 St. 13 St. 13 St. 13 St. 13 St. 13 St. 14 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15	<b>通過是一個問題的</b>	0	Construction Phase - D 1" Year /	In and around the Labour Camps													In and around the Construction Sites					
St. 05 St. 05 St. 09 St. 10 St. 11 St. 12 St. 13 St. 14 St. 15 St. 13 St. 14 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 15 St. 16 St. 17 St. 17 St. 18	Interviewee		Construction F	In and around	LC-01	70-07	LC-04	LC-05	LC-06	LC-07	20-03	C-10	CC-11	LC-12	LC-13	C-15	In and around	St.1-1	St.1-2	St.1-3	S+7-7	OLD IN

App 4 - 38



App 4 - 39

Monitoring Results of Thakhek Water Supply Development Project (Operation Phase)

Monitoring Results of Total Suspended Solids

Country's Standard: 40 mg/L(EC: 35 mg/L, WB:50mg/L) Nov Oct Sep Aug Unit: mg/L Table 1 Concentration Values of Total Suspended Solids (TSS)
Y/M Jan Feb Mar Apr May 2015 2016

Table 2 Detail of Measurement

Year	Month	Day	TSS Value (mg/L)	Measurer	Certifier	Remark	1
2015	Ţ						
	2						
	m						1

and

ms.

OHW

### 5. ソフトコンポーネント計画書

### 5-1 ソフトコンポーネントを計画する背景

本プロジェクトにより整備される水道施設は、取水施設、導水管、浄水場、送水ポンプ、送水管、高架水槽、配水管等からなっている。この上水道施設整備により、新たに 15,000m<sup>3</sup>/日の水道水をタケク郡に給水できるようになる。これらの水道施設を永続的に運転維持管理していくためには、カムアン県水道公社(NPKM)のタケク郡の運転維持管理(O&M)職員が、それぞれの担当部署の業務を十分に遂行しうる技術力を運転開始までに持っている必要がある。

本プロジェクトでは、次の2つの分野に対するソフトコンポーネントの実施を提案する。

- 1. 浄水場運転維持管理
- 2. 配水量管理

### 1) 浄水場運転維持管理

現在タケク郡にある浄水場からは、濁度の高い処理水が生産されており、適正な浄水処理が行われていない。その原因としては、計画処理能力を超える過負荷運転を行っていること、薬品注入量が適切に調節されておらず、フロックの形成が十分ではないこと、傾斜パイプ (沈澱池) とろ過池で、十分な濁質の除去が行われていないことが挙げられる。他方で、最適な浄水処理を継続的に行うために必要な、薬品注入量や逆洗、浄水場内流量等の実績データの全体的かつ整然とした整備が行われておらず、常時適正な運転を行なえる体制とはなっていない。本プロジェクトによる能力増強と他地域への移動により、新しい職員も補充・増員されて新浄水場の運転維持管理を行うことになった場合に、特別な訓練をせずにスムーズに十分な浄水処理が行われるようになるとは考えられない。そこで、新浄水場の処理能力を発揮して十分に処理された安全・清潔な浄水を生産するためには、全体的な浄水場の運転維持管理に関する訓練が必要である。

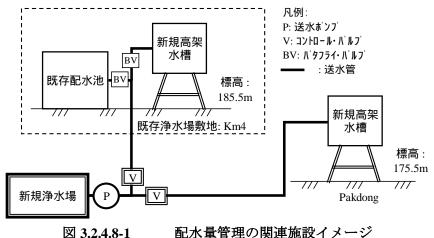
ポンプやバルブ等の個々の機器の操作については、施設建設を担当するコントラクターが施設の引渡しをする際に説明を行う。しかし、取水施設の流量調整バルブによる浄水場内の流量調節や薬品注入量の調節等、浄水処理システムとして各操作の組み合わせによって適切な浄水処理を行う浄水場全体の操作指導については、コントラクターの業務の範囲外であり、浄水場を設計したコンサルタントが指導しなければならない。そこで、本件のソフトコンポーネントとして、十分な浄水処理を可能とする浄水場の運転維持管理の訓練を行う。さらに、定期的なデータの取得と記録・保管の方法について指導し、その後の運転

維持管理に活用できるようにする。最終的には浄水場運転維持管理マニュアルを作成して、 継続的に浄水場の処理能力を発現できるようにする。なお、水質分析・管理については、 ラオス国側で事前にトレーニングを行うことを前提としており、本ソフトコンポーネント には含まず、マニュアルにも含まない前提で投入計画を作成している。

### 2) 配水量管理

本プロジェクトの送配水施設では、新浄水場からの送水管が2系統に分かれ、1系統は新規高架水槽に接続し、他の1系統は既存浄水場敷地内でさらに既存配水池と新規高架水槽の2系統に分かれる。すなわち、全体では1つの浄水場から送配水システムが3系統に分かれる構造になっている。送水ポンプ施設は新規浄水場に設置される。それぞれ標高が異なるこれら3系統の配水池・高架水槽の水位を適正に保つためには、これらの水位をチェックしながら、流量調整バルブの開閉や新規浄水場の送水ポンプの運転・停止を適時適切に行わなければならない。すなわち、配水池と2つの高架水槽の水位を見つつ、3系統に必要水

量を適正に配分 するための送水 ボンプ・流組みらい たいがしたがでいた。 がはなりではでいた。 の苦積・保管・行がいる。 たに必要になる。



送水ポンプや流量調整バルブ等の個々の機器の操作については、コントラクターの引渡し時に説明がなされるが、送配水システムとして流量調整バルブと送水ポンプの組み合わせの操作・記録管理については、これまで行われなかった特別な技術が必要となる。そこで、配水量管理に関わるこれらの技術についてはソフトコンポーネントで指導を行う。

なお、JICA は本プロジェクトと並行して、2012 年 8 月から 2017 年 8 月にかけてカムアン 県水道公社を含むラオス国内 3 カ所の水道公社を対象に、事業管理能力向上のための技術協力プロジェクトを実施する。したがって、本ソフトコンポーネントでは投入量を最低限にし、本ソフトコンポーネントにて今回作成されるアウトプットであるマニュアル等を活用した施設の運用維持管理状況を技術協力プロジェクトでモニタリング・サポートしていく予定である。

### 5-2 ソフトコンポーネントの目標

本プロジェクトにおけるソフトコンポーネントの目標は、「NPKM タケク郡の職員が、デー タを整備しデータに基づき適切に処理された安全な浄水を生産できるようになること、な らびに適切に流量調整バルブと送水ポンプを操作し送水量を適切に管理できるようにな る」ことである。

### 5-3 ソフトコンポーネントの成果

本ソフトコンポーネントの成果は以下の通りである。

### 1) 浄水場運転維持管理

NPKM 浄水施設課(Treatment Plant Section)の職員が、本プロジェクトの浄水システムを理 解し、データに基づき適切に処理された安全な浄水を生産できるようになる。

### 2) 配水量管理

NPKM 給水課 (House Connection Section) 職員、および関係する浄水施設課の職員が、本プ ロジェクトの送配水システムを理解し、送水ポンプと流量調整バルブ等の適切な操作方法 を習得して、配水池および高架水槽(2箇所)への適切な送水ができるようになる。

### 5-4 成果達成度の確認方法

本ソフトコンポーネントの、各分野・成果ごとの達成度の確認方法を表 5.4-1 に示す。

分野 成果 達成度の確認項目 確認方法 浄水場運 NPKM 浄水施設課 1. 水量(取水、送水)、薬品注入量、逆 1. 水量、薬品注入量、ポ 転維持管 ( Treatment Plant 流洗浄、ポンプ運転台数・稼動時間 ンプ運転台数・稼働時 理 Section) の職員が、 等の浄水場運転記録を毎日記録でき 間等の記録の有無 本プロジェクトの浄 2. 薬品注入量の記録の結 水システムを理解 2. 水質管理で決定された適正薬品注入 量に基づいて、適切に薬品が注入さ し、データに基づき 3. 上記全体に関する、マ 適切に処理された安 ニュアルの有無 れる。 全な浄水を生産でき るようになる。 NPKM 給水課(House 1. 高架水槽および配水池の水位を毎日 配水量管 1. 水位記録の有無 理 Connection Section) 記録できる。 2. 最低圧力地点の水圧記 および浄水施設課の 2. 配水管網結果による最低圧力地点の 録の有無 職員が本プロジェク 水圧の時間毎の記録を毎日記録でき 3. 当該記録と関係マニュ トの送配水システム アルの有無

表 5.4-1 ソフトコンポーネント各分野・成果ごとの達成度の確認方法

を理解し、送水ポンプと流量調整バルブ等の適切な操作方法を習得して、配水池および高架水槽(2棟)への適切な送水ができるようになる。	3. 送水系および配水系の流量、水圧、水質、ポンプの消費電力をモニターしながら、最適かつ省電力の送水ポンプ・流量調整バルブの操作が行えるようになる。	
--	--	--

### 5-5 ソフトコンポーネントの活動(投入計画)

本ソフトコンポーネントの活動(投入計画)の詳細を表 5.5-1 に示す。なお、通訳/支援の 現地スタッフを 1 名当り 1.90M/M で合計 2 名としている。「7. ソフトコンポーネントの実施工程」で 述べるとおり、2 名の本邦専門家の現地業務をそれぞれ 2 回に分け、その間に NPKM 職員 が自分達で実地訓練を行う。その際に通訳/支援の現地スタッフが、必要に応じて職員への 指導やサポート、各専門家への報告等を行うため、各専門家の現地業務期間よりもそれぞれ 0.30M/M ずつ多く配置している。

表 5.5-1 ソフトコンポーネントの活動 (投入計画)

分野	成果		活動	必要な投入量
浄水場運	NPKM 浄水施設課	1.	浄水場全体システムに関する講義	浄水場運転維持管
転維持管	( Treatment Plant		(資料作成と講義)	理専門家(本邦コ
理	Section) の職員が、	2.	現在の浄水場関連記録の確認	ンサルタント):
	本プロジェクトの	3.	情報伝達フローを考慮しつつ、水量(取	1名×1.6M/M
	浄水システムを理		水、送水)、薬品注入量、逆流洗浄、	(乾季・雨季の2
	解し、データに基		ポンプ運転台数・稼動時間等の浄水	回に分けて派遣)
	づき適切に処理さ		場運転記録フォーマットの作成	
	れた安全な浄水を	4.	上記フォーマットの記載方法指導	通訳・支援(現地
	生産できるように	5.	浄水場運転管理マニュアルの作成	スタッフ):
	なる。	6.	上記マニュアルの講義・実地指導	1名×1.9M/M
配水量管	NPKM 給水課	1.	送配水システム全体に関する講義	配水量管理専門家
理	( House		(資料作成と講義)	(本邦コンサルタ
	Connection	2.	現在の送配水関係記録の確認	ント):
	Section) および浄	3.	高架水槽・配水池の水位記録、最低	1名×1.6M/M
	水施設課の職員が		圧力地点の水圧等の記録フォーマッ	(乾季・雨季の2
	本プロジェクトの		トの作成	回に分けて派遣)
	送配水システムを	4.	上記フォーマットの記載方法指導	
	理解し、送水ポン	5.	送配水システム運転維持管理マニュ	通訳・支援(現地
	プと流量調整バル		アル(ポンプ・バルブ類操作手順、送水	スタッフ):
	ブ等の適切な操作		ポンプ運転スケジュール及び維持管理含	1名×1.9M/M
	方法を習得して、		む、無収水対策は除く)の作成	
	配水池および高架	6.	上記マニュアルの講義・実地指導	
	水槽 (2 棟) への			
	適切な送水ができ			
	るようになる。			

本ソフトコンポーネントの要員配置計画を図 5.5-1 に示す。

人/月 氏名 月数 担当 1 3 5 4 現地 国内 現地 国内 0.8 浄水場 0.8 0.00 運営維持管理 1.60 0.00 1.60 邦 専門家 技 0.8 0.8 紨 配水量管理 1.60 0.00 1.60 0.00 専門家 3.20 | 0.00 | 3.20 | 0.00 0.8 0.1 0.1 0.1 0.8 通訳/支援1 1.90 0.00 | 1.90 0.00 地 (浄水場) ス タ 0.1 0.1 0.1 0.8 0.8 通訳/支援2 ッ 0.00 1.90 0.00 1.90 (配水量管理) 3.80 0.00 3.80 0.00 実施状況 報告書 完了報告 報告書

図 5.5-1 ソフトコンポーネントの要員配置計画

凡例: 本邦専門家及び現地スタッフ 現地スタッフのみ

### 5-6 ソフトコンポーネントの実施リソースの調達方法

本ソフトコンポーネントでは、以下の2名の技術者を現地に派遣する。ソフトコンポーネントの目標が、季節による水質変化に対応し適切に処理された安全な浄水を生産できるようになること、ならびに適切に流量調整バルブと送水ポンプを操作し送水量を適切に管理できるようになることであり、現状の運転維持管理状況から判断してローカルリソースでは対応が困難であることから、本邦コンサルタントの活用が望ましい。そこで、本ソフトコンポーネントは、本邦コンサルタント直接支援型とする。

### 1) 净水場運転維持管理専門家

浄水場の運転管理全般に精通している本邦コンサルタントを 1 名派遣する。個々の機械・電気設備の運転方法の指導(コントラクターが実施)ではなく、浄水処理を効果的に行うべく、浄水処理システムとしての浄水場内流量調節や薬品注入量の連携操作を適切に行うための指導およびマニュアル作成、関係記録の蓄積・活用等ができるようにするための支援である。

### 2) 配水量管理専門家

送配水システムの運転管理に精通している本邦コンサルタントを 1 名派遣する。個々の機

械・電気設備の運転方法の指導(コントラクターが実施)ではなく、システムとして配水 池と高架水槽からの配水量・水圧を適正に保つために、把握すべき情報の理解、それら情 報に基づく送水ポンプと流量調整バルブの連携操作、また関係記録の蓄積・活用等ができ るようにするための支援である。

### 5-7 ソフトコンポーネントの実施工程

実施工程計画を図 5.7-1 に示す。参考までにプロジェクトの全体実施工程表(案)を示す。

### 全体実施工程表(案)

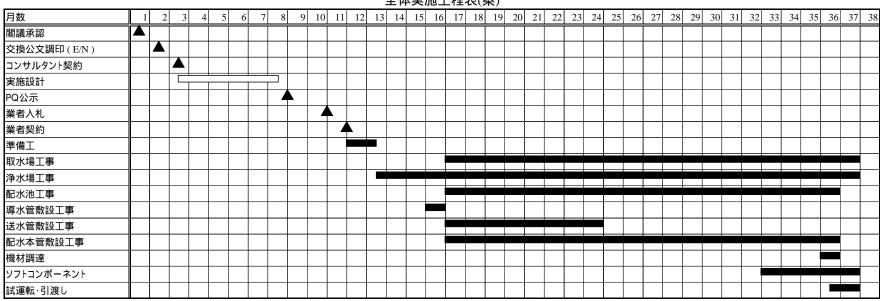


図 5.7-1 実施工程計画

		上1エロート	<u> </u>						
No.	活動	月数	1	2	3	4	5	5	
1.	浄水場運転維持管理								
1)	浄水場全体システムに関する講義(資料作成と講義)								
2)	現在の浄水場関連記録の確認								
3)	情報伝達フローを考慮しつつ、水量(取水、配水)、薬品注入量、逆流洗浄、 ポンプ運転台数・稼動時間等の浄水場運転記録フォーマットの作成								
4)	浄水場運転記録フォーマットの記載方法指導 (専門家不在時はローカル補助員)								
5)	浄水場運転管理マニュアルの作成								
6)	上記マニュアルの講義・実地指導								
2.	配水量管理								
1)	送配水システム全体に関する講義(資料作成と講義)								
2)	現在の送配水関係記録の確認								
3)	高架水槽・配水池の水位記録、最低圧力地点の水圧等の 記録フォーマットの作成								
4)	上記フォーマットの記載方法指導(専門家不在時はローカル補助員)								
5)	送水ポンプ・流量調整バルブの操作マニュアル(ポンプ・パルプ類操作手順、送水ポンプ運転スケジュール及び維持管理)の作成								
6)	上記操作マニュアルの講義・実地指導								
	ソフトコンポーネント実施状況報告書の提出								
	ソフトコンポーネント完了報告書の提出								

凡例: 本邦専門家及び現地スタッフ 現地スタッフのみ

各専門家の現地派遣を2回に分け、現地1回目の最後にNPKM 職員に宿題を課す。各現地作業の間には、既存水道施設を用いて、各種フォーマットの記載等、職員に宿題を行わせる。2回目の専門家の現地作業開始時にフォーマット記載状況のフォローアップと追加指導を行うことを想定している。

本ソフトコンポーネントは、完成施設の運用を適正に行えることを目的としているので、 最後の現地指導は新規浄水場や送配水施設の建設工事が完了する時期を目処に行う。

### 5-8 ソフトコンポーネントの成果品

ソフトコンポーネントの成果品は以下の通りである。

### • 浄水場運転維持管理

講義資料、各種記録フォーマット、浄水場運転維持管理マニュアル(水質分析・管理を除く)

### • 配水量管理

講義資料、各種記録フォーマット、送配水システム運転維持管理マニュアル (無収水対策 を除く)

なお、報告書としては下記の成果品がある。

- ソフトコンポーネント実施状況報告書
- ソフトコンポーネント完了報告書

これらの報告書の記載要領は独立行政法人国際協力機構「ソフトコンポーネント・ガイドライン(第3版)」(2010年10月)に準じるものとする。

### 5-9 ソフトコンポーネントの概算事業費

本ソフトコンポーネントの投入は、浄水場運転維持管理専門家の本邦コンサルタント 1.60M/M 及び、配水量管理専門家の本邦コンサルタント 1.60M/M および通訳/支援の現地スタッフ 2 名合計 3.80M/M であり、概算事業費は表 9-1 に示すように約 10.5 百万円である。

表 5.9-1 ソフトコンポーネントの概算事業費 (百万円)

直接人件費	2.5
直接経費	4.8
間接費	3.2
ソフトコンポーネント計	10.5

### 5-10 相手国側の責務

本ソフトコンポーネントのターゲットである浄水場施設課と給水課の適正人数の職員配置が必要である。その人員確保・配置はラオス国側で実施されるべき事項である。これら、ソフトコンポーネントのターゲット・グループの人材配置は、新入職員に対する NPKM での基礎的な職員教育等を含めて、ソフトコンポーネント実施前までに完了している必要がある。

なお、浄水場運転維持管理の指導には、水質管理の知見を有する NPKM 職員がいることが必要不可欠である。薬品注入量を決定する上で不可欠な凝集試験(ジャーテスト)や水質試験に関するノウハウを、本ソフトコンポーネントの実施までに職員が習得していなければ、浄水場運転維持管理の成果を前述の投入・期間で出すことは困難である。ラオス国側は、NPNLのトレーニングセンター等を活用して、本ソフトコンポーネント実施前までに、NPKMの水質担当職員に水質・凝集試験などの水質管理に関する訓練を行い、水質・凝集試験の技術を習得させておかなければならない。

### 6. 参考資料(収集資料リスト)

調査名:ラオス国タケク上水道拡張整備計画準備調査

番号	名称	形態	オリジナル	発行機関	発行年
		図書・ビデオ	・コピー		
		地図・写真等			
G1	タケク郡デジタルマップ	CD (CAD)	コピー	Department of Map, Vientiane	2012
G2	タケク郡地形図(1/100,000)	地図	オリジナル	Department of Map, Vientiane	1987
G3	タケク郡地形図(1/10,000)	地図	オリジナル	Department of Map, Vientiane	2012
W1	Lower Mekong Hydrologic Year Book 2001-2002	CD	コピー	Mekong River Commission	2004
W2	Lower Mekong Hydrologic Year Book 2003-2004	CD	コピー	Mekong River Commission	2004
W3	Mekong River (Gage Height in Mater at Thekhek) 1968-2001	データ	コピー	Mekong River Commission	2012
W4	Mekong River (Gage Height in Mater at Thekhek) 2002-2011	データ	コピー	Department of Meteorology	2012
W5	Xebanfai Water Supply Project	レポート	コピー	NPNL	2010
W6	Water Production Summary 2010	レポート	コピー	NPKMN	2010
W7	Water Production Summary 2011	レポート	コピー	NPKMN	2011
W8	Water Supply Construction Agreement	図書	コピー	NPKMN	2000
	(既存浄水場の建設にかかる契約図書)				
W9	Report of Thakhek Urban Improvement Project, Khammouane	CD	コピー	DPWT	2009
	Province				
W10	Summary Information Regarding Nampapa Work for 3 Districts;	レポート	コピー	NPKMN	2009
	Thkhek, Nongbok, Mahaxai 2009				
W11	Summary Information Regarding Nampapa Work for 3 Districts;	レポート	コピー	NPKMN	2010
	Thakhek, Nongbok, Mahaxai 2010				

番号	名称	形態	オリジナル	発行機関	発行年
		図書・ビデオ	・コピー		
		地図・写真等			
W12	Regulation of Nampapa	図書	コピー	NPKMN	2011
W13	Regulation on Water Supply Operation in Lao PDR	図書	コピー	WASA	2008
W14	Urban Water Supply and Sanitation in Lao PDR	レポート	コピー	NPKMN	2012
W15	Khounekham Project Water Treatment Plant (900m3/day)	レポート	コピー	DM Construction-Trading LTd	2011
W16	Study Report of Design for Bualapha District (900m3/day)	レポート	コピー	NPNL	2007
W17	Memorandum of Understanding between Neighboring Countries	レポート	コピー	NEDA	2011
	Economic Development Cooperation Agency and Provincial				
	Waterworks Authority of Thailand and Department of Housing				
	and Urban Planning, Ministry of Public Works and Transport of				
	Lao PDR				
W18	Population of Thakhek (Water Supply & Expansion Area) 2010	データ	コピー	NPKMN	2010
W19	Population of Thakhek District 2009-2012	データ	コピー	NPKMN	2012
W20	Regulation of LPCD	データ	コピー	NPKMN	2012
W21	Summary of Water Production, Water Sold and Loss (Yearly	データ	コピー	NPKMN	2011
	1999-2011, Monthly 2011, Daily 2010-2011 Data)				
W22	Summary of Water Distribution and Sold in 2010 and 2011	データ	コピー	NPKMN	2011
W23	Record of Water Meter from Well 2012	データ	コピー	NPKMN	2012
W24	Record of Water Meter from Mekong 2012	データ	コピー	NPKMN	2012
W25	Drinking Water Standards, Guide Line and Recommended Value	データ	コピー	NPNL	
W26	Drainage Outlet Location	地図	コピー	NPKMN	2012
W27	Phoukhyo Specific Economic Zone	パンフレット	コピー	SV Group	2012
W28	Tender Documents Lot 2 (Well and Reservoir Construction)	図書	コピー	Nampapa Lao (NPL)	1995

番号	名称	形態	オリジナル	発行機関	発行年
		図書・ビデオ	・コピー		
		地図・写真等			
W29	Feasibility Study of Project Development on Thakhek Specific	書面	コピー	DPWT-KM	2012
	economic Zone				
W30	Feasibility Study of Project Development on Phu Khyo Na	書面	コピー	DPWT-KM	2010
	Khonh Project				
W31	Thakhek Water Supply Project Lot1:Supply of Plant and	書面	コピー	NPKMN	1996
	Equipment, Drilling and Equipping of Wells Final				
	Implementation Report				
W32	Management and technical Guidelines Water Supply	書面	コピー	NPKMN	2009
W33	As Built Drawing Nam Theun 2 Hydropower Project (Lao PDR)	書面	コピー	DPWT-KM	2010
	Public Road Zone A1				
W34	From The Entrance of Hinboun Road-Juntion	書面	コピー	DPWT-KM	2011
	Mittaphap/Friendship Bridge no.03-Juntion Road				
	no.12-Nabouap				
W35	Thakhek Water Supply System Feasibility Study and Detailed	書面	コピー	NPKMN	2011
	Design				
W36	The Project for the Construction of New Water Supply Pipeline	書面	コピー	NPKMN	2011
	System In Expansion Circle Road Area, Km2 to PamSokxai				
E1	Decree on the Implementation of the Environmental Protect	図書	コピー	STEA, UNDP, NORAD	2002
	Low				
E2	Communicable Disease in Khammauane Provine 2010-2011	データ	コピー	Khammauane Province	2011
E3	Precipitation and temperature (monthly average / 2007-2011 /	書面	オリジナル	Khammauane Province	2012
	Thakhek)				

番号	名称	形態	オリジナル		発行年
田力	41707	図書・ビデオ	・コピー	元 口极肉	元11十
		地図・写真等			
E4	Mekong River flow rate (2002-2011)	データ	コピー	Department of Meteorology	2012
E5	Land use allocation in Khammouane province	データ	コピー	DNRE	2012
E6	Population in planned service areas	   書面	オリジナル	Thakhek district office	2012
E7	Breakdown of Agricultural products	書面	オリジナル	Department of Agriculture	2012
E8	Land use of Thakhek	データ	コピー	DNRE	2012
		データ	コピー	DNRE	1999
E9	Environmental Protection Law (1999)	データ	コピー		
E10	Decree on Environmental Assessment	<i>'</i>		DNRE	2010
E11	Type and Size 697 PM WREA	データ	コピー	DNRE	2010
E12	Lao National Environment Standard	データ	コピー	DNRE	2009
E13	Approved Resettlement Guideline	データ	コピー	DNRE	2010
E14	DECREE 192_Compensation&Resettlement	データ	コピー	DNRE	2005
E15	Khammouane Environmental Strategy to the years 2020 and	図書	オリジナル	STEO, LENS	2007
	Action Plan for the years 2006-2010				
E16	Laos People's Democratic Republic Peace Independence	書面	コピー	Prime Minister Office Water	2010
	Democracy Unity and Prosperity			Resource and Environment	
				Authority	
M1	Customer Number of Thakhek, Mahaxay, Nongbok 2010-2011	データ	コピー	NPKMN	2012
M2	Organization Chart of Khommouane Water Supply Enterprise in	データ	コピー	NPKMN	2012
	2011				
M3	Summary of Water Meter Installation	データ	コピー	NPKMN	2012
M4	Water Leakage Detection Instruments provided by JICA	データ	コピー	NPKMN	2012
	Partnership Program				

- 7. その他の資料・情報
- 7-1 既存施設の機能劣化診断結果
- 既存取水場、浄水場の機能劣化診断結果(構造物編)
- 劣化度調査対象施設位置図
- 調査結果
  - 取水場
  - 浄水場
- 既設の扱い
- 既存取水場、浄水場の機能劣化診断結果表(機械・電気編

# 巻末資料1-既存取水場、浄水場の機能劣化診断結果(構造物編)

1.劣化度調査対象施設 劣化度調査対象施設及びその構造は以下のとおりである。

1.1取水場

·露出配管受台(無筋コンクリート構造) ·露出配管支持材(鋼構造)

1.2浄水場

(1)净水施設

・着水井、フロック形成池、沈澱池(鋼構造)・同上基礎(鉄筋コンクリート構造)・薬品溶解槽架台(鋼構造、鉄筋コンクリート構造)・急速ろ過池(鉄筋コンクリート構造)・急速ろ過池(鉄筋コンクリート構造)

(2)高架水槽

・基礎(鉄筋コンクリート構造)

・水槽及び脚部(鋼構造)

(3)配水光(鉄筋コンクリート構造)

これら施設の位置関係を次ページ「劣化度調査対象施設位置図」に示す。

2.調查項目

劣化位置及びその度合いは目視により確認する。また、断面欠損についてはその度合いを計測する。 2.1鉄筋コンクリート構造

・ひび割れの有無

・ひび割れの規模

・エフロレッセンス(白華現象)の有無

2.2鋼構造

・錆の発生程度 ・腐植の度合い(断面欠損の有無)・部材の撓み

App 7 - 3

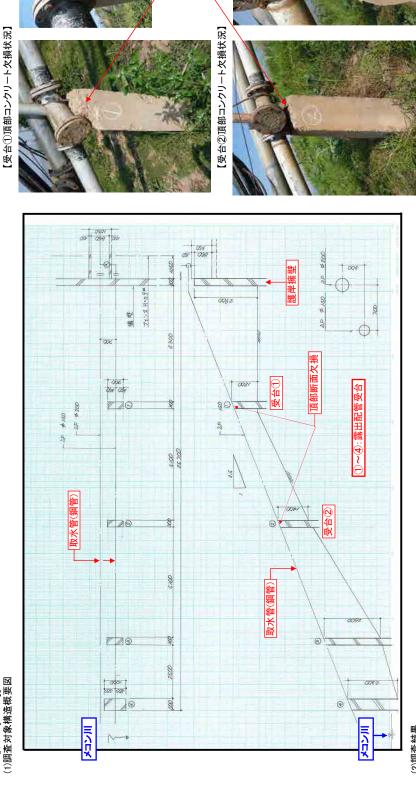
畔

鄁

첱

3.調

3.1**取 水 場** (1)調査対象構造概要図



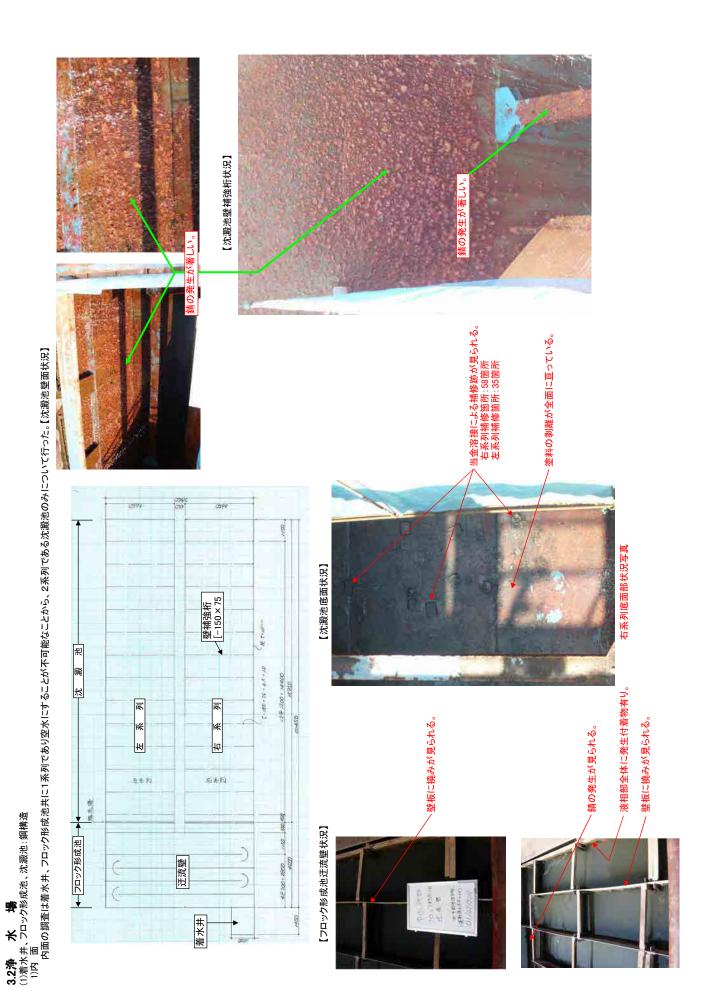
はつりによる 断面欠損

【管支持材状況】



(2)調査結果 1)受 台:無筋コンクリート構造 ・受台①及び②の頂部に管設置に伴う人為的なコンクリートのはつりが見られる。 ・受台①~④のすべてで部分的なコンクリートの剥離が見られる。但し、その度合いは極小規模である。

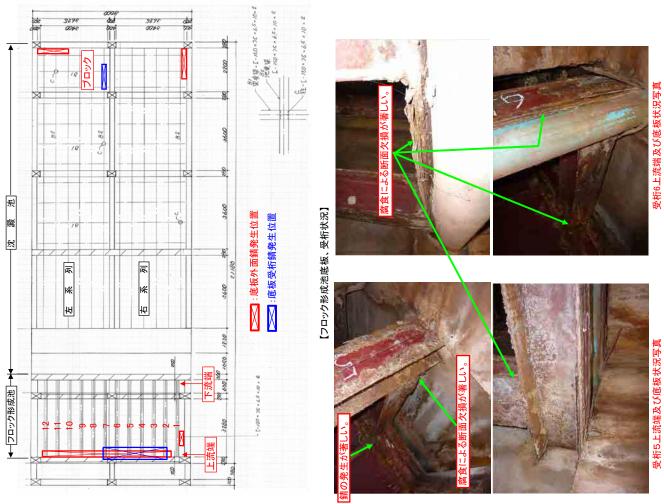
2)管支持村:鋼構造 支持村は受析が等辺山形鋼、支柱が鋼管で構成されている。 ・受析の一部に固定が不十分で不安定な箇所が見られる。 ・管固定バンド(SSプレート、BN)に緩みが見られる。 ・全体に錆の発生が見られる。





【沈澱池底板、受桁状況】

2)外 面











恒 ₹

・左右壁については上塗り塗料の劣化(色あせ)が全面に見られる。また、上塗り塗料の剥離が部分的に見られる。 ・フロック形成池上流部壁については、異常は見留められない。 ・フロック形成池下部補強架2~70上流端に著しい腐植が見られ、最も腐植の激しい梁6部分においては部材厚

・上記梁上の柱及び梁も同様に腐植が著しい。また、これに接する底板も錆の発生が著しい。 ・沈澱池底面ブロック1部分の柱下部(土と接する部分)で腐植による断面欠損が見られる。

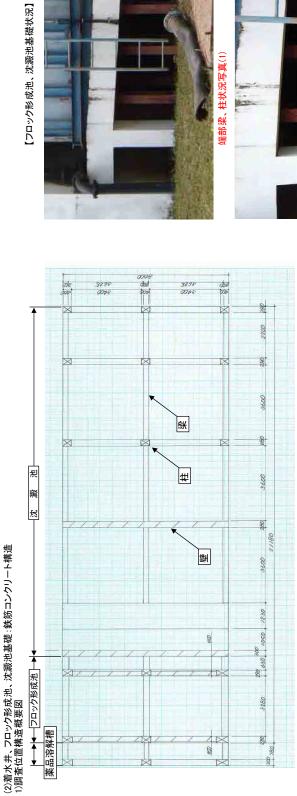




フロック形成池上流部外面状況写真



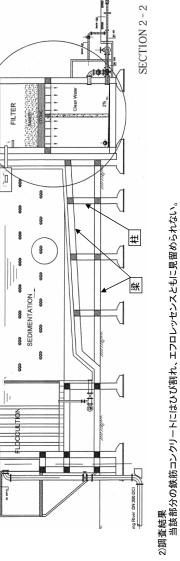
フロック形成池~沈澱池右外面状況写真



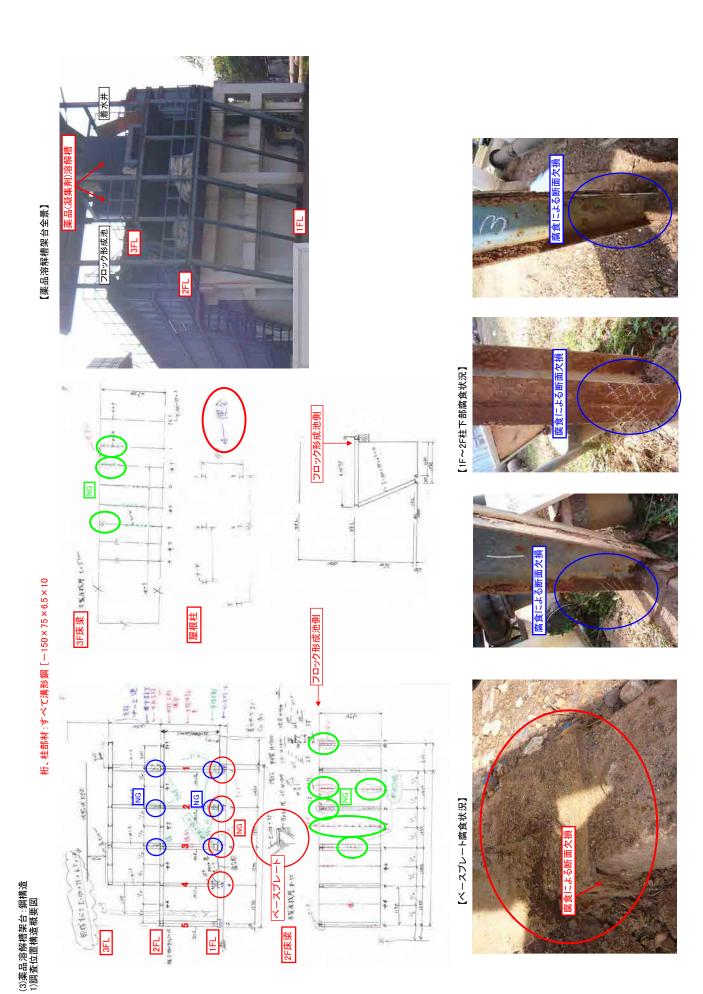








ຮູບຕັດຫາງຍາວ

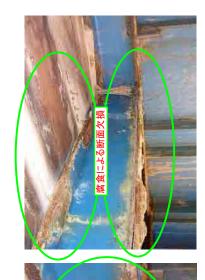


App 7 - 10





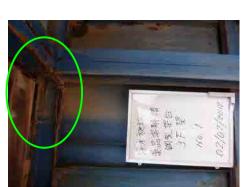






【3F床梁腐食状況】







【2F~3Fフロック形成池側柱下部腐食状況】

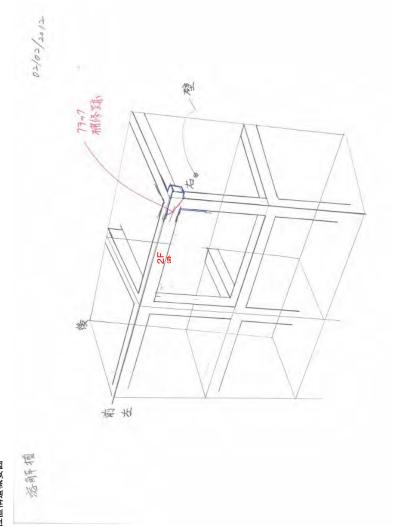


2)調査結果 腐食が著しく、断面々損を来している部位は以下のとおりである。 ・柱1、2、3、4下部ペースプレート ・柱1、2、3の1F~2F下部(土に接する部分) ・柱1、2、3の2F~3F下部(フロック形成池側の2F床と接する部分) ・2F及び3F床梁 ・着水井壁外面

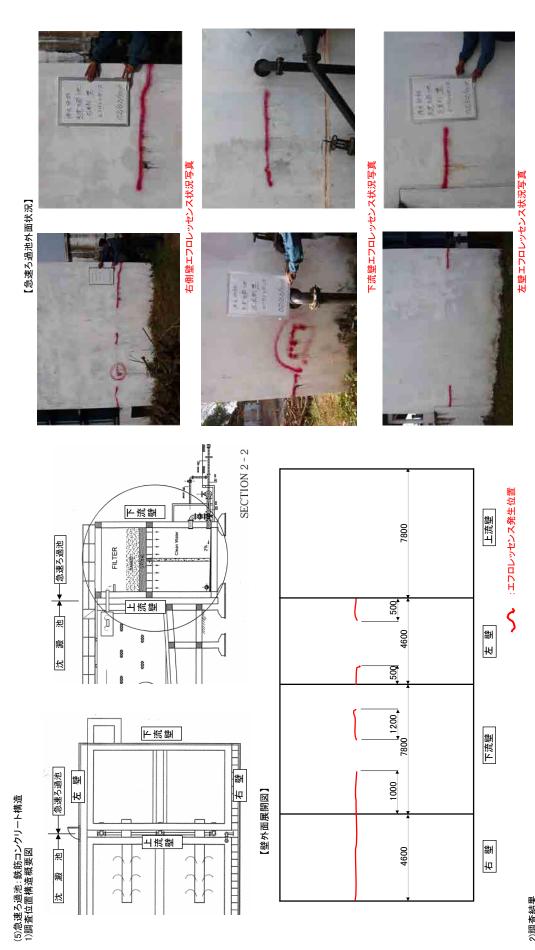
(図及び写真中の〇印部分) (図及び写真中の〇印部分) (図及び写真中の〇印部分) (図及び写真中の〇印部分) (図及び写真中の〇印部分)





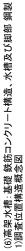


2)調査結果 2F楽右端にひび割れ補修跡が見られる。その他の部分の鉄筋コンクリートにはひび割れ、エフロレッセンスともに見留められない。



2)調査結果 ・上流壁を除く池外面のコンクリート面については、展開図に示す位置にエフロレッセンスが見られる。 ・池内面のコンクリート面については、異常は見留められない。

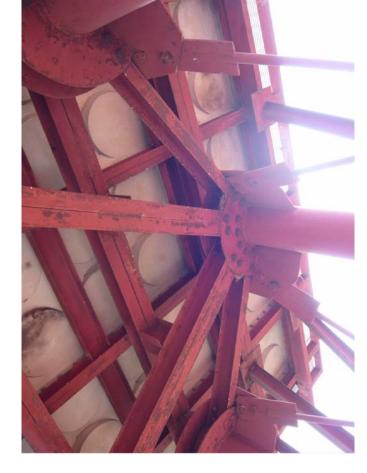
【急速ろ過池内面状況】



【脚部状況】



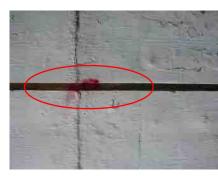




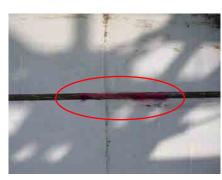
Zēmās ■ Babas Allanda

2)調査結果 ・基礎部鉄筋コンクリートについては、異常は見留められない。 ・脚部鋼製トラスについては、面的に錆が浮いている。 ・鋼製水槽については、異常は見留められない。

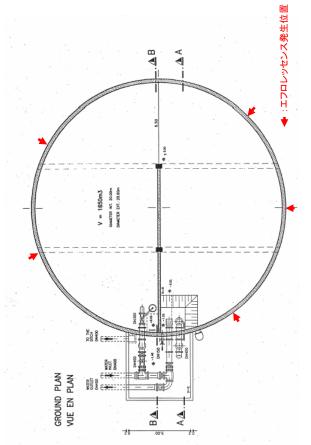












2)調査結果 化粧目地と思われる縦目地部分5箇所にエフロレッセンスが見られる。

## 既設の扱い

以下に、既設取水場及び浄水場を継続供用した場合に必要となる補修(更新)の内容を、また補修(更新)工事に当たっての問題点を示す

取水場の既存施設を継続供用するためには

①受台コンクリートの断面修復を行う。

②管支持材の更新し、受台コンクリートへの固定を行う。

の2作業が必要となる

この作業は、取水管(φ150、φ200)を仮受することで比較的容易に行えるものと判断する。

### 4.2浄水場

継続供用にあたって、補修を必要とする施設に関し以下に示す。(高架水槽、鉄筋コンクリート構造施設の

一部に見られるエフロレッセンスは構造体の強度低下を来すものではないためバこついては供用にあたって補修は不要と判断する。)

(1)着水井、フロック形成池、沈澱池: 鋼構造

### 1)内面補修

ケレンを行い、再塗装することで十分に機能は回復する。

## 2)外面補修

①着水井、フロック形成池、沈澱池壁外面

ケレンを行い、再塗装することで機能は回復する。

## ②フロック形成池

底板受析、柱の腐植が進み断面欠損している部材の交換が必要となる。 底板の腐食部分の切断除去及び同位置の断面修復が必要となる

### ③沈殿池

同上部材を支える柱のうち、ブロック1部分についてはすべて部材の交換が必要となる。また、交換に際しては根入れ部分に重防食塗装を施す必要がある。 底板及び同受桁についてはケレンを行い、再塗装することで機能は回復する。

3)問題点

## ①各補修は作業期間を長期に亘り必要とし、その間浄水場の運転は停止しなければならない。

したがって、補修作業は

・新設浄水場の供用開始後に水需要を見極め実施する。

・現行と同機能の代替え浄水施設を建設し実施する。

のいずれかを選択することで初めて可能となる。 ②なお、鋼構造であるが故に、補修後数年で再度機能維持を目的としたケレン、塗装を行う必要が生じる。 ③「②」については供用期間中、常に繰り返される作業であり、今後水需要が伸びた場合には困難が伴う作業となる。

## (2)薬品溶解槽架台:鋼製

腐植により断面欠損している部材の交換が必要となる。

薬品溶解槽を現位置のままに部材の交換作業を実施することは非常に困難である。 したがって、作業に際しては「フロック形成池上部に仮架台を設置し、仮置きする」等の措置を施す必要がある。

## 4.3既設の扱い

(1)取水場

取水管受台及び管支持材の部分的な補修は比較的容易に行える。

係留ワイヤの破断時には施設が流下する危険性がある。よって、取水施設については既設を廃止し、新設取水施設と統合することが望ましいものと判断する。 しかし、フローティング方式による取水施設は現在ワイヤロープ2条のみで係留されおり、メコン川の水位、流速の変動の影響を多分に受けている。

## (2)浄水場

既設浄水場の補修は、

・新設浄水場の供用開始後に水需要を見極め実施する。・現行と同機能の代替え浄水施設を建設し実施する。

を選択し行えば可能であるが、鋼構造の補修では今後継続供用する上で維持管理上問題が多い。

よって、以下の2方法のいずれかを選択実施することが望ましいものと判断する。 方法1:現浄水場の鋼構造部分を鉄筋コンクリート構造に変更する。 方法2:新設浄水場を水需要に合わせ増設する。(既設浄水場は高架水槽及び配水池を存続させ、浄水施設は廃止とする)

## 既存取水場、浄水場の機能劣化診断結果表(機械・電気編)

現状使用可 故障時修理 現状使用可 異常無 稼働中 異常無 稼働中 稼働中 異常無 稼働中 異常無 異常無 稼働中 稼働中 稼働中 異常無 **家働中** 稼働中 現状 設置場所 取水施設 2005 2005 2005 2005 2005 2005 2005 2001 設置年度 2001 IN-LINE MOTOR 山東顔山原並 山東顔山原並 製造者 **KR MOTOR KR MOTOR KR MOTOR** 仕様 2.0m3/min 2.0m3/min 2.0m3/min 2.0m3/min 3.3m3/min 3.3m3/min 100mm 100mm 150mm 150mm 150mm 150mm 150mm 150mm 150mm 150mm 100mm 100mm 100mm 150mm 150mm 150mm 100mm 100mm 100mm 100mm 100mm 150mm 100mm 150mm 100mm 150mm 150mm 200mm 150kw 150kw 55kw 80mm 55kw 55kw 55kw 陸上片吸込みポンプ かご型誘導電動機 陸上片吸込みポンプ 陸上片吸込みポンプ 陸上片吸込みポンプ かご型誘導電動機 かご型誘導電動機 かご型誘導電動機 方式・形式 ゴニチ存に対応 木中ポソプ 大中ポソブ 水中ポンプモーター 水中ポンプモーター ポンプ電動機No3 ポンプ電動機No2 ポンプ電動機No4 ポンプ電動機No1 機器名称 取水ポンプNo6 取水ポンプNo2 要 大ポンプNo3 取水ポンプ№4 既 よポソプNo5 取水ポンプNo1 可とう導水管可とう管 タケク既設浄水施設機器リスト(機械設備) /分岐管 No3 Y分岐管 No4 /分岐管 No2 Y分岐管 No1 デリバリー管 デリバリー管 デリバリー管 デリバリー簡 デリバリー管 サクション管 サクション管 サクション管 サクション管 バタフレイ弁 歐 くシダー 逆止弁 逆止弁 **凯** 制水弁 **凯** 制 子 弁 制水弁 计计型 班上弁 班上弁 世 子 中 世 子 中 取水設備 設備名 TMI003 TMI040 TMI015 TMI030 **TMI004 TMI005** TMI013 **TMI014 TMI016 TMI018 TMI019** TMI024 TMI025 TMI026 TMI034 TMI036 TMI038 TMI039 **TMI001 TMI002 JWI006 TMI007 TMI008 TMI009 TMI010 TMI012 TMI017** TMI020 **TMI022** TMI023 **TMI028 TMI029** TMI032 TMI033 TMI035 TMI037 TMI041 **TMI011** TMI021 TMI027 TMI031 番号 015 016 018 019 002 003 004 002 900 800 600 010 012 013 014 020 024 025 026 028 029 030 033 034 035 036 038 039 040 00 017 022 023 032 027 037 041 031 110 021 8

補修工事	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	要新規取り換え	故障時修理	故障時修理	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	故障時修理	故障時修理	現状使用可	現状使用可	現状使用可	故障時修理	現状使用可	現状使用可	要新規取り換え	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	故障時修理	要新規取り換え	現状使用可
現状	"	и	"	"	u	"	"	ű	ű	ű	ű	"	"	破損	稼働中	稼働中	異常無	"	и	"	"	u	u	n	"	"	"	稼働中	稼働中	異常無	"	"	稼働中	異常無	"	破損	異常無	"	"	"	稼働中	破損	異常無
設置場所	"	"	ű	"	"	ű	ű	ű	r	r	道路埋設	浄水場	"	"	u	'n	ű	"	"	u	"	"	ű	"	"	"	"	"	"	ű	"	"	"	"	"	ű	'n	"	"	"	"	u.	"
設置年度	2002	2002	2005	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2009	2009	2009	2009	2009	2009	2009	2001	2001	2001	2001	2001
製造者																													LNG TECH														
仕様	150mm	150mm	150mm	200mm	200mm	200mm	200mm	200mm	200mm	200mm	300mm	300mm	200mm	2.2kw	2.2kw	2.2kw	100mm	100mm	300mm	300mm	300mm	100mm	100mm	100mm	100mm	100mm	100mm	300mm	11kw			100mm	18.5kw	100mm	100mm	5.5kw	100mm	100mm	1500L	1500L	1.5kw	-	50L
方式・形式				河川水位に対応							取水場~浄水場	原水制御用	バイパス配水用	凝集剤攪拌用	凝集剤攪拌用	凝集剤攪拌用													ルーツタイプ										現在水槽で使用	現在水槽で使用		破損使用不可	PVC
機器名称	デリバリー管	逆止弁	バタフライ弁	可とう導水管	可とう管	Y分岐管 No1	Y分岐管 No2	Y分岐管 No3		制水弁	送水管	制水弁	制水弁	急速攪拌機No1	急速攪拌機No2	急速攪拌機No3	沈澱池排泥弁No1	沈澱池排泥弁No2	処理水弁No1	処理水弁No2	処理水制御弁	ろ過水排水弁No1	ろ過水排水弁No2	逆洗水弁No1	逆洗水弁No2	逆洗空気弁No1	逆洗空気弁No2	処理水量積算計	逆洗ブロアー	吸込みサイレンサー	吐き出しサイレンサー	高架水槽配水元弁	揚水ポンプNo1	逆止弁	仕切弁	揚水ポンプNo2	逆止弁	仕切弁	攪拌槽No1	攪拌槽No2	攪拌機No1	攪拌機No2	塩素水タンクNo1
設備名		"	ű		44	ű	ı	"	ť	ť	送水設備	"		浄水設備	"	"	"	"	ろ過池設備		"	44	"	"		"	"	44	"	ű	"	高架水槽	"		"	"	"		薬品設備	"	"	"	"
整理番号	TMI042	TMI043	TMI044	TMI045	TMI046	TMI047	TMI048	TMI049	TMI050	TMI051	TMTT001	TMTT002	TMTT003	TMT001	TMT002	TMT003	<b>TMT004</b>	<b>TMT005</b>	9001M1	TMT007	1MT008	6001M1	TMT010	TMT011	TMT012	TMT013	TMT014	TMT015	TMT016	TMT017	TMT018	TMT019	TMT020	TMT021	TMT022	TMT023	TMT024	TMT025	TMT026	TMT027	TMT028	TMT029	TMT030
番号	042	043	044	045	046	047	048	049	020	051	052	053	054	055	920	057	058	029	090	061	062	063	064	900	990	190	890	690	070	071	072	073	074	075	9/0	7/0	078	079	080	081	082	083	084

補修工事	現状使用可	故障時修理	要新規取り換え	要新規取り換え	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	現状使用可	故障時修理	要新規取り換え	現状使用可		現状使用可	現状使用可	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	故障時修理	現状使用可	故障時修理
現状	"	稼働中	破損	破損	異常無	"	"	稼働中	異常無		破損	異常無		EDL	EDL	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	稼働中	EDL	稼働中
設置場所	"	"	"	"	"	"	n	"			"	"			取水場変圧器柱	取水場電気室	取水場電気室	取水場ポンプ船	取水場ポンプ船	取水場電気室	取水場電気室	取水場電気室		取水場ポンプ船	取水場ポンプ船	取水場電気室	浄水場攪拌タンク横	浄水場制御室	浄水場場内	外部	電柱部
設置年度	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001		2001	2001	2001	2001	2001	2001	2005	2005	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001
製造者			グランドフォス											UNION THIA	ラオス製	フランス製	フランス製	ラオス製	ラオス製	中国製	中国製	ラオス製	ラオス製	ラオス製	ラオス製	タイ製	ラオス製	ラオス製	ラオス製	タイ製	ラオス製
仕様	20F		_		100mm	400mm	150mm		400mm	400mm	400mm	100mm		22kv/380v 250kva												9000BTU				22kv/380v 250kva	
方式·形式	PVC		破損使用不可				配水池排水用	0∼10m	流出用	ろ過水流量用	流出用(不良)	流出用		柱上設置	柱上自立型	屋内自立型	屋内自立型	屋内自立型	屋内自立型	壁掛型	壁掛型	P1,P2,P5用	P6用	P1,P2用	P5,P6用	壁設置型	3台共通盤	各種共通		柱上設置 外部共用	
機器名称	塩素水タンクNo2	塩素水注入ポンプNo1	塩素水注入ポンプNo2	流量計(井戸系)	空気弁(井戸系)	流入弁(井戸系)	排水弁	位計		ろ過水流出弁	積算流量計	空気弁	(電気設備)	変圧器	低圧配電盤	No1ポンプ起動盤	No2ポンプ起動盤	No3,No4ポンプ操作盤	No3,No5ポンプ起動盤	No5ポンプ起動盤	No6ポンプ起動盤	操作盤	操作盤	現場操作盤	現場操作盤	エアーコデショナー	凝集攪拌機制御盤	浄水機器制御盤	照明機器	変圧器	低圧配電盤
設備名	"	"	"	配水池設備	"	"	"	"			,,	"	タケク既設浄水施設機器リスト(	取水設備	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	浄水施設	"	"	"	"
整理番号	TMT031	TMT032	TMT033	TMT034	TMT035	TMT036	TMT037	TMT038	TMT039	TMT040	TMT041	TMT042	設浄水施記	TEI001	TEI002	TE1003	TEI004	TEI005	TEI006	TEI007	TEI008	TEI009	TEI010	TEI011	TEI012	TEI013	TET001	TET002	TET003	TET004	TET005
番号	085	980	087	088	680	060	091	092	095	960	097	098	タケク既	001	005	003	004	002	900	007	800	600	010	011	012	013	014	015	016	017	018